

南知多町地域公共交通活性化・再生協議会 会議日程

日 時 令和5年1月23日(月)
午前10時10分から
場 所 南知多町保健センター
3階 大会議室

1. あいさつ

2. 報 告

- (1) 海っ子バス利用実態調査の結果概要について 【資料1】
- (2) 学期定期の販売状況について 【資料2】
- (3) 町民感謝デーの利用状況について 【資料3】
- (4) 日間賀島ぐるりーバスについて 【資料4】
- (5) 子ども公共交通費無償化事業について 【資料5】

3. 議 題

- (1) 海っ子バス新路線(案)について 【資料6】
- (2) 海っ子バス新運賃(案)について 【資料7】
- (3) 令和4年度補助系統別事業評価票(豊浜線)について 【資料8】
- (4) 地域公共交通確保維持改善事業に関する自己評価等について 【資料9】

4. その他

南知多町地域公共交通活性化・再生協議会委員名簿(案)

令和4年4月1日

(敬称略・順不同)

| No. | 区 分 | 役 職 名 | 委 員 名 |
|-----|--------------------------|---|--------|
| 1 | (1) 住民又は利用者代表 | 社会福祉協議会会長(監事) | 大森 宏隆 |
| 2 | | 内海地区区長会長 | 日比 登史男 |
| 3 | | 豊浜地区区長会長 | 松本 好平 |
| 4 | | 師崎地区区長会長(副会長) | 黒田 吉生 |
| 5 | | 篠島地区区長代表 | 福林 徹 |
| 6 | | 日間賀島地区区長代表 | 宮地 齊 |
| 7 | | 南知多町まちづくり協議会会長 | 二宮 達好 |
| 8 | | 南知多町観光協会会長 | 鈴木 甚八 |
| 9 | (2) 学識経験を有する者 | 学識経験者 | 伊豆原 浩二 |
| 10 | (3) 町 議 会 | 南知多町議会議長 | 石垣 菊蔵 |
| 11 | | 南知多町議会副議長(離島代表) | 鈴木 浩二 |
| 12 | | 南知多町議会総務建設常任委員会委員長兼 地域公共交通対策特別委員会委員長 | 山本 優作 |
| 13 | | 南知多町議会総務建設常任委員会副委員長 | 石黒 充明 |
| 14 | (4) 自動車輸送事業者 | 知多乗合(株)営業運行統轄部長 | 橋本 大輔 |
| 15 | | レスクル(株)代表取締役 | 鶴田 誠 |
| 16 | (5) 定期航路事業者 | 名鉄海上観光船(株)取締役総務部長兼運航営業部長 | 吉見 文宏 |
| 17 | (6) 鉄道事業者 | 名古屋鉄道(株)地域連携部長 | 川本 晃平 |
| 18 | (7) 愛知県バス協会 愛知県タクシー協会 | 公益社団法人愛知県バス協会専務理事 | 小林 裕之 |
| 19 | | 愛知県タクシー協会知多支部長 (名鉄知多タクシー(株)) | 佐野 達郎 |
| 20 | (8) 運転手代表 | 知多乗合労働組合書記長 | 桑山 忍 |
| 21 | | 名鉄知多タクシー労働組合執行委員長 | 小湊 孝政 |
| 22 | (9) 全日本海員組合 | 全日本海員組合名古屋支部長 | 山原 始 |
| 23 | (10) 国土交通省 | 国土交通省中部運輸局海事振興部旅客課長 | 西原 正浩 |
| 24 | | 国土交通省中部運輸局愛知運輸支局 首席運輸企画専門官 | 山内 三奈 |
| 25 | (12) 半田警察署 | 半田警察署交通課長 | 安藤 信之 |
| 26 | (13) 愛 知 県 | 愛知県都市交通局交通対策課担当課長 | 大林 益英 |
| 27 | | 愛知県総務局総務部市町村課地域振興室長 | 水野 春美 |
| 28 | | 愛知県知多建設事務所維持管理課長 | 横山 和彦 |
| 29 | (16) 南知多町 | 南知多町長(会長) | 石黒 和彦 |
| 30 | | 総務部長(会計) | 高田 順平 |
| 31 | | 建設経済部長 | 滝本 恭史 |
| 32 | (19) 町長が認める者 | 日間賀島観光協会会長 | 鈴木 安博 |
| 33 | オブザーバー | 美浜町企画課長 | 戸田 典博 |
| 34 | | 内海高等学校校長 | 鈴木 政之 |
| — | 事務局 | まちづくり推進室長 | 山本 剛資 |
| — | | まちづくり推進室 地域振興係長 | 内田 健二 |
| — | | まちづくり推進室 地域振興係 主査 | 齊藤 圭吾 |
| — | | まちづくり推進室 地域振興係 | 森 雅裕 |

海っ子バス利用者実態調査の結果概要

■ 調査の目的

海っ子バスの利用者数の変化および利用者による運行の評価等を把握し、今後の改善に活用する。

■実施日：豊浜線、西海岸線ともに令和4年6月16日（木）、6月17日（金）

■調査対象：海っ子バス豊浜線・西海岸線の全便

■調査内容 ①バス停留所間OD調査《バスの乗車及び降車停留所間の利用者数調査》
②バス利用者アンケート調査

1. バス停留所間OD調査の結果概要

(1) バス利用者数の推移

新型コロナウイルス感染症による外出自粛の影響が改善し、全体利用者数は増加となった。

海っ子バス豊浜線は、前年度 150 人から 158 人で約 5%増

西海岸線（内海高校線は除く）は前年度 213 人から 267 人で約 25%増

西海岸線の内海高校線は前年度 89 人から 104 人で約 17%増

師崎線は前年度 241 人から 260 人で約 8%増

全体では、前年度 693 人から 789 人で約 14%増

■ 1日あたりの平均利用者数の推移（平日 上り・下り合計）



※ 各年の調査は2日間実施しているため、その平均値とした。

※ 師崎線は、株主優待券を含まず。

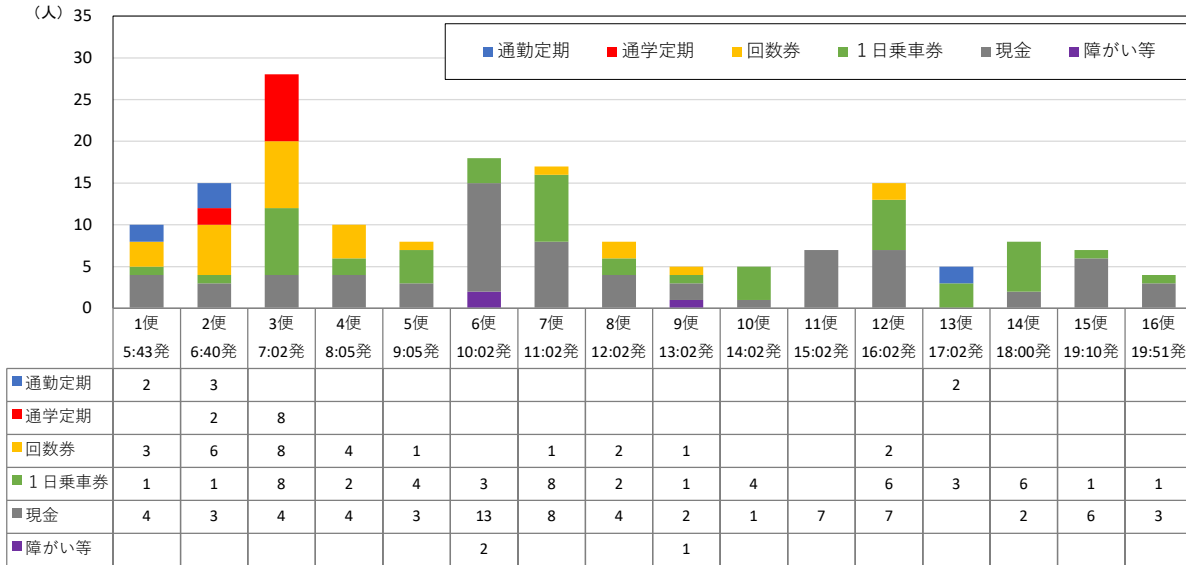
(2)海っ子バスの便別利用者数

①豊浜線

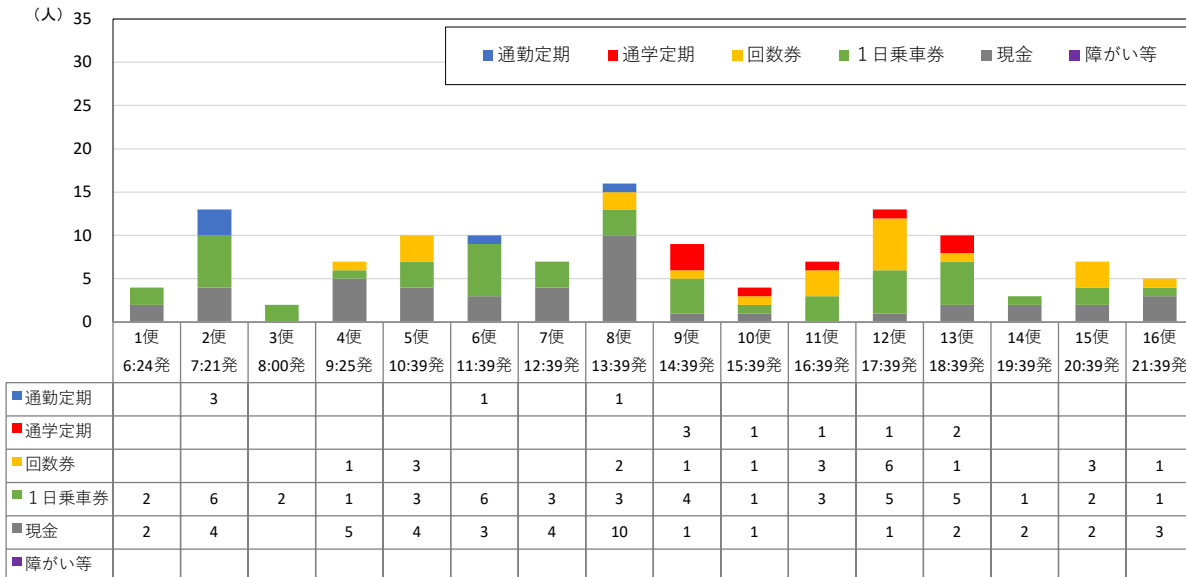
新型コロナウイルス感染症による影響が緩和し、昨年度よりも昼間の利用等が増加。現金、1日乗車券の利用が多く、定期利用が少ない。(例年と同様)

《便別利用者数(2日間合計)》

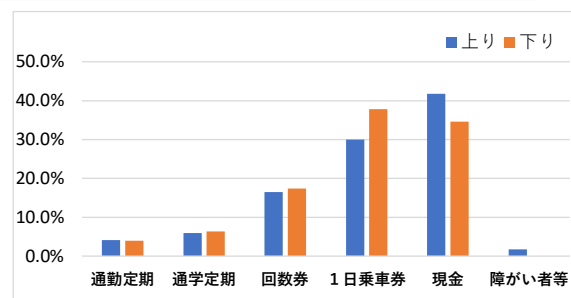
豊浜線 上り(河和駅行き)



豊浜線 下り(師崎港行き)

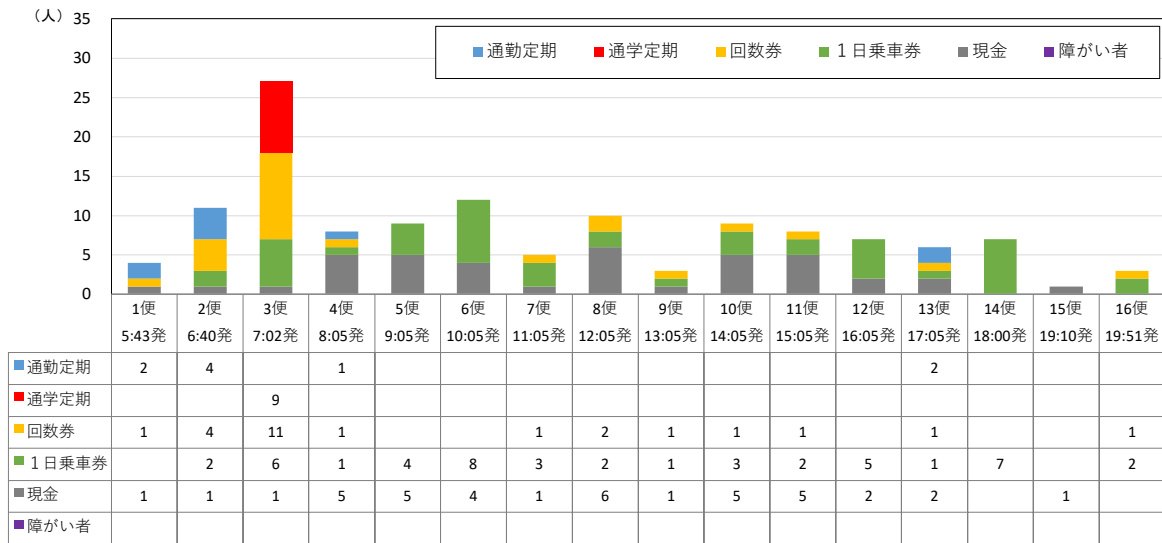


《券種別利用者数(2日間合計)》

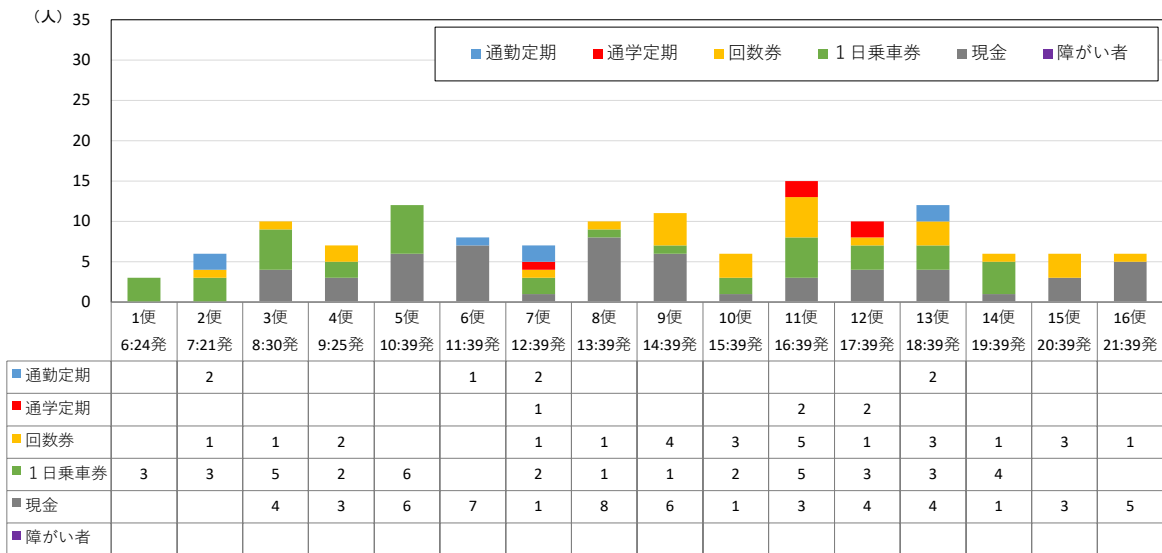


《昨年度結果 豊浜線》

豊浜線 上り（河和駅行き）



豊浜線 下り（師崎港行き）

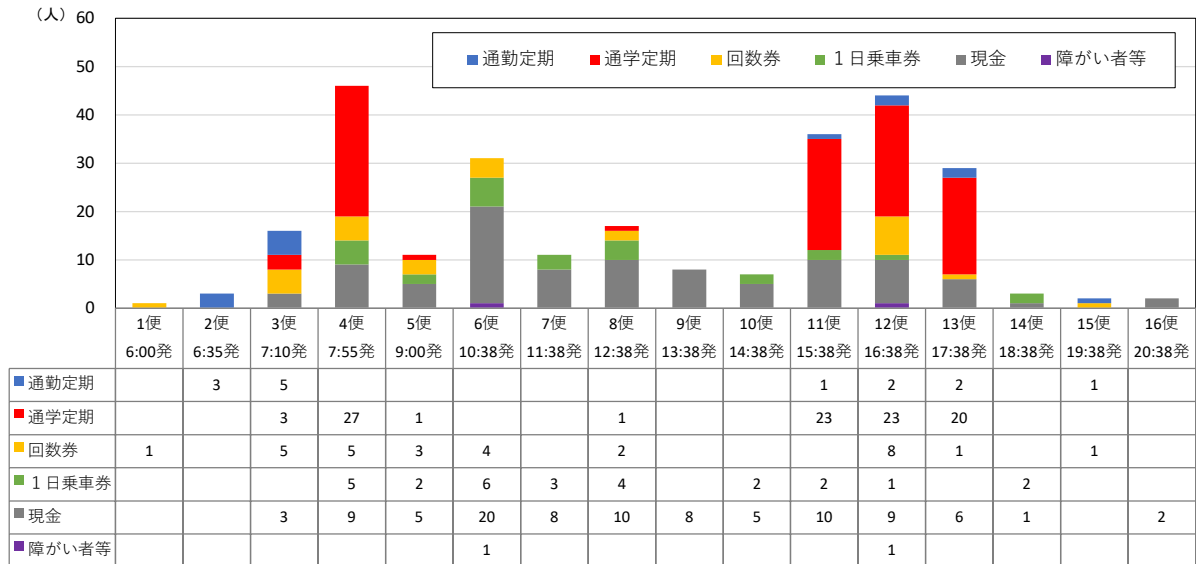


②西海岸線（内海高校線を除く）

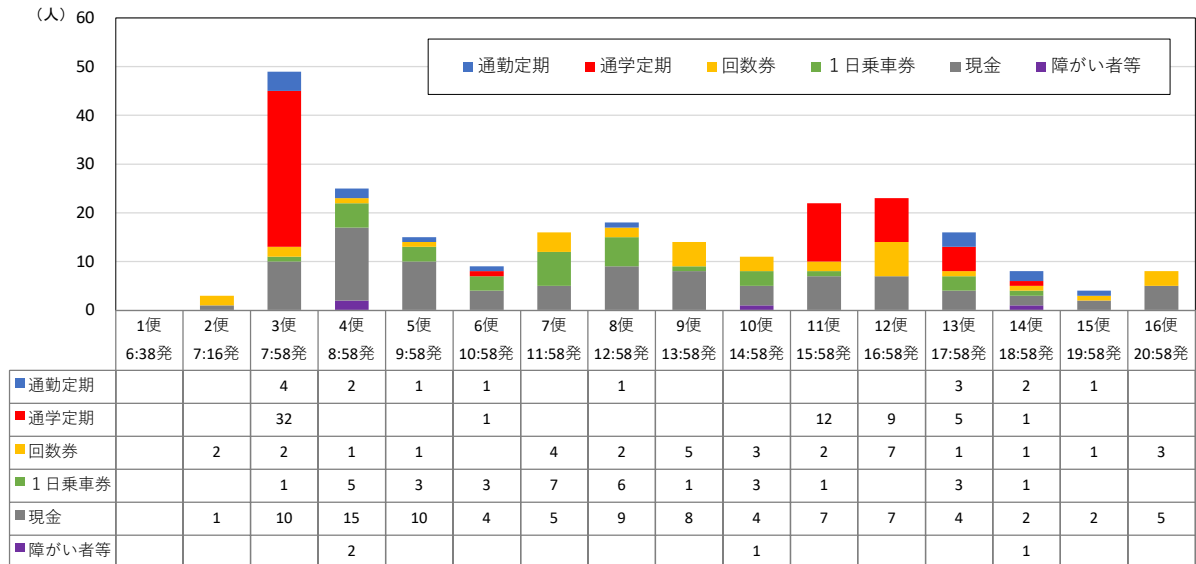
新型コロナウイルスによる影響の緩和及び内海高校生の利用増等により、昨年度よりも増加。上り 11～13 便、下り 3 便は、内海高校生の利用。他に朝夕の通学利用が増加。内海高校生の利用により、現金のほかに通学定期の利用が多い。

《便別利用者数（2日間合計）》

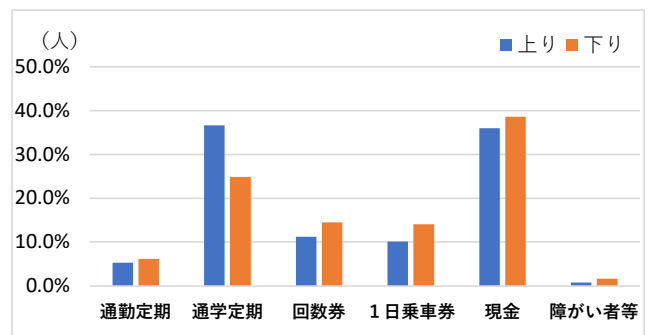
西海岸線 上り（河和駅行き）



西海岸線 下り（師崎港行き）

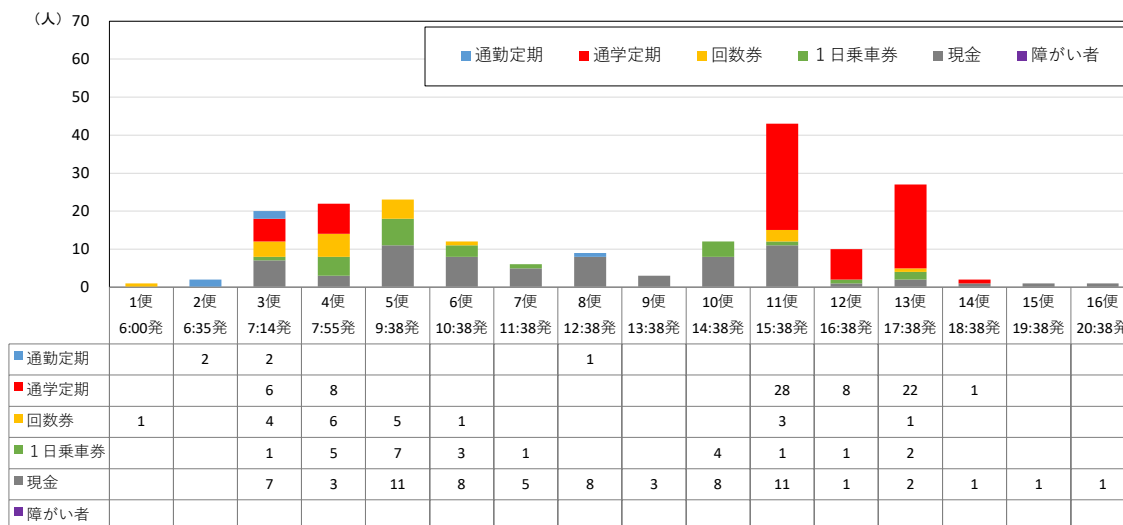


《券種別利用者数（2日間合計）》

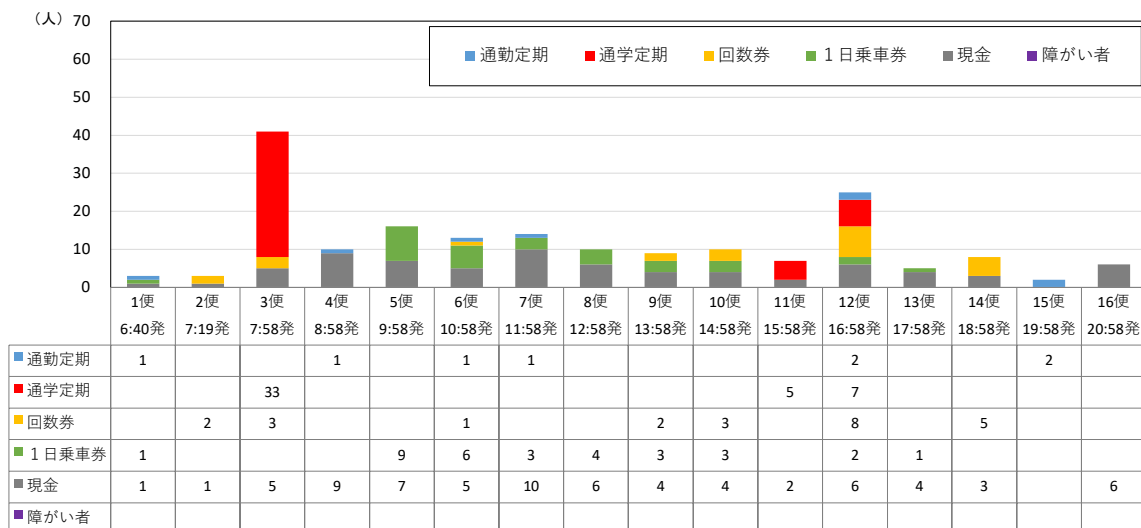


《昨年度結果 西海岸線》

西海岸線 上り（河和駅行き）



西海岸線 下り（師崎港行き）



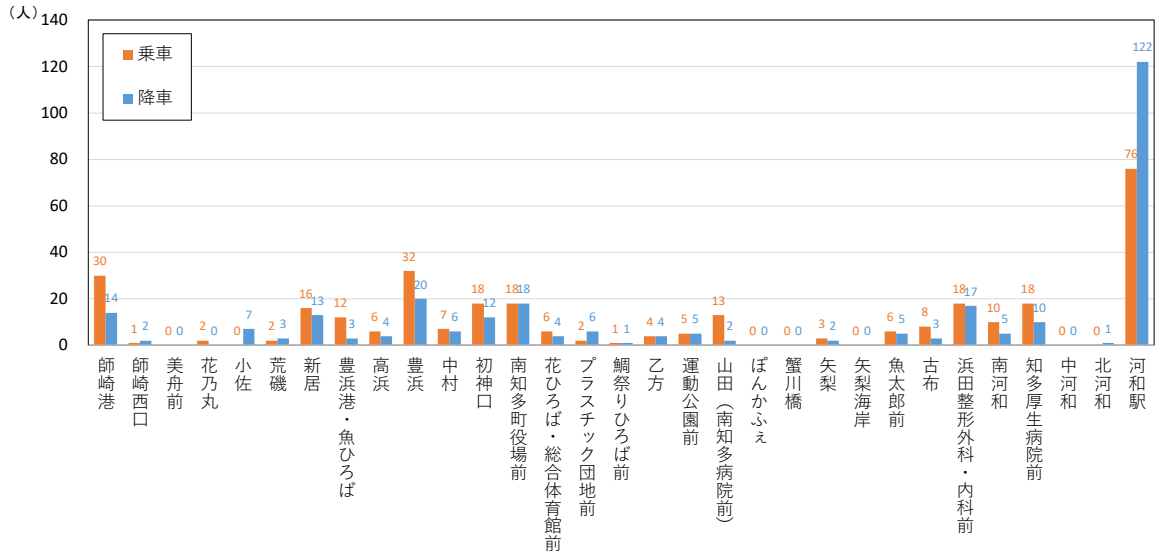
(3)海っ子バス停留所別利用者数

①豊浜線

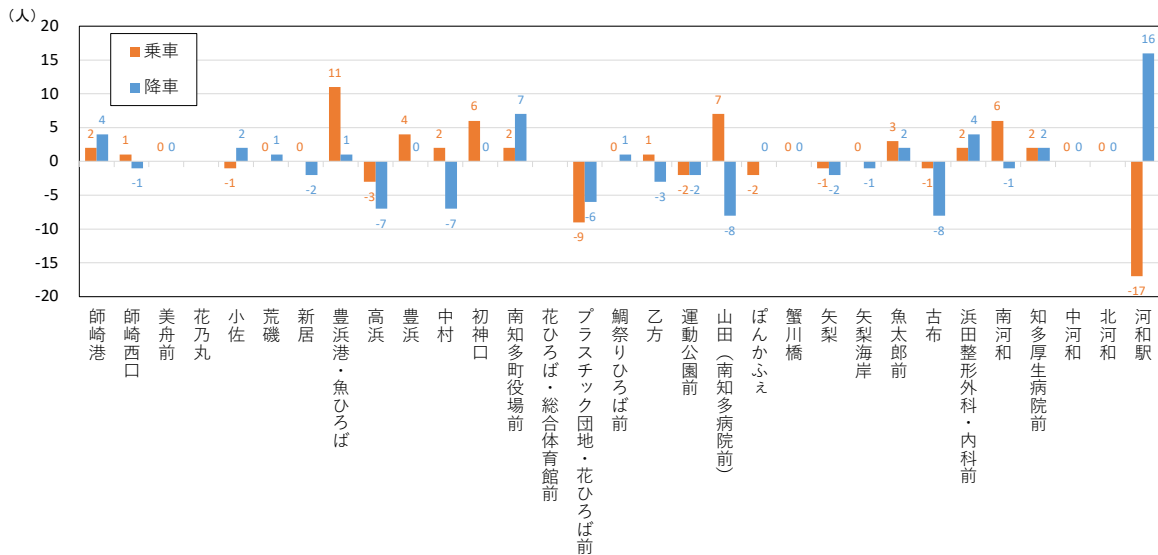
河和駅に向かう利用が増え、河和駅から町内への利用が減少。河和駅で鉄道に乗り継ぐ利用が多いため、河和駅の利用が突出している。

《バス停別利用者数》

豊浜線 バス停別利用者数 総計（上り・下り、2日間）



令和3年度調査と比較した増減人数（上り・下り、2日間）

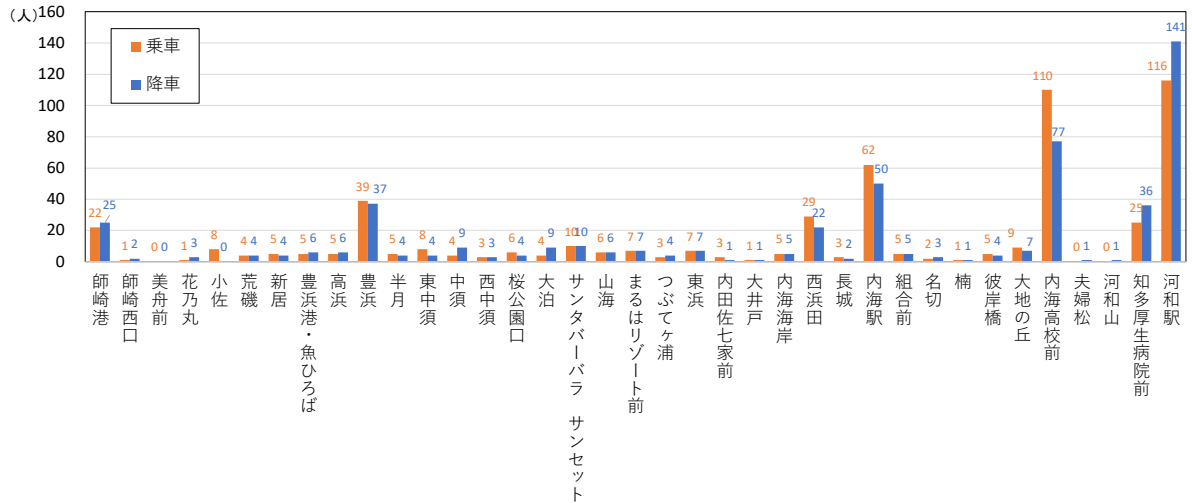


②西海岸線（内海高校線を除く）

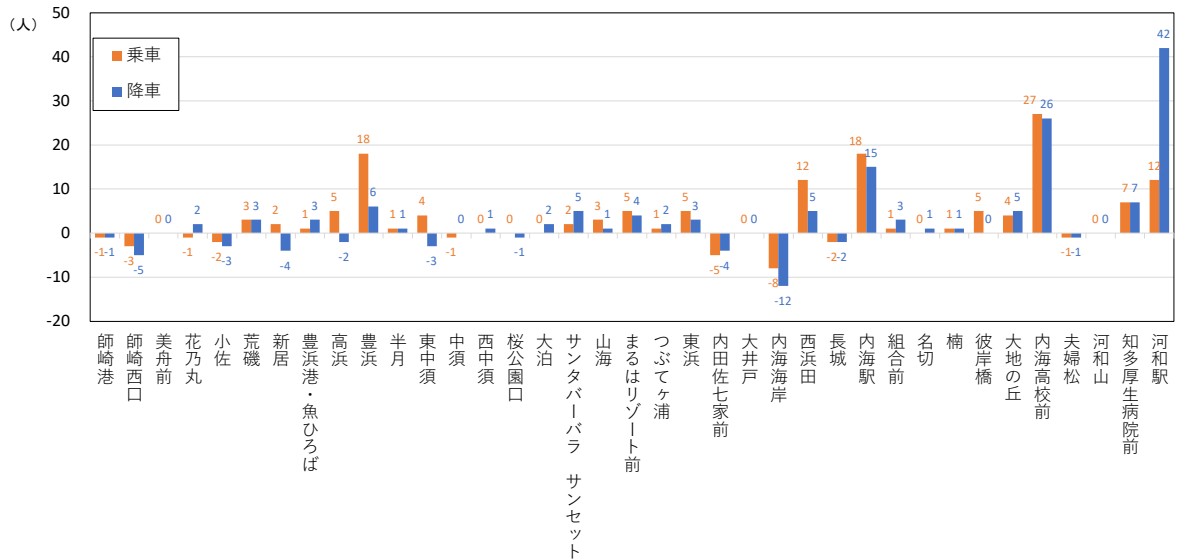
上り下りともに昨年度より増加。特に、内海高校生による河和駅と内海高校前間の利用、内海駅利用が増加。

《バス停別利用者数》

西海岸線 バス停別利用者数 総計（上り・下り、2日間）



令和3年度調査と比較した増減人数（上り・下り、2日間）



2. 海っ子バス利用者アンケート調査の結果概要

■ アンケート回収状況

| | 豊浜線 | 西海岸線 | 全体 |
|-------|-------|-------|-------|
| 回収数 | 188 人 | 271 人 | 459 人 |
| 利用者数* | 316 人 | 534 人 | 850 人 |
| 回収率 | 59.5% | 50.7% | 54.0% |

※豊浜線、西海岸線ともに2日間の利用者数。全体は不明を含む。

(1) 回答者の特性

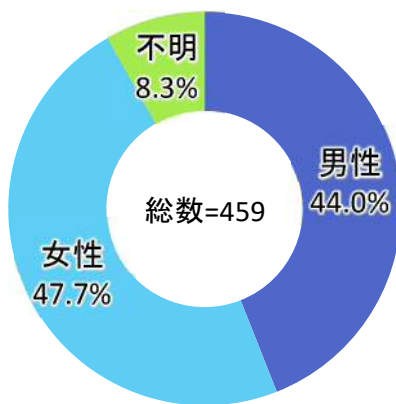
回答者は男女ほぼ同じ、年齢は10歳代と高齢者が多い。

居住地は町内が約51%、町外が約26%であり、町内では豊浜が多い。

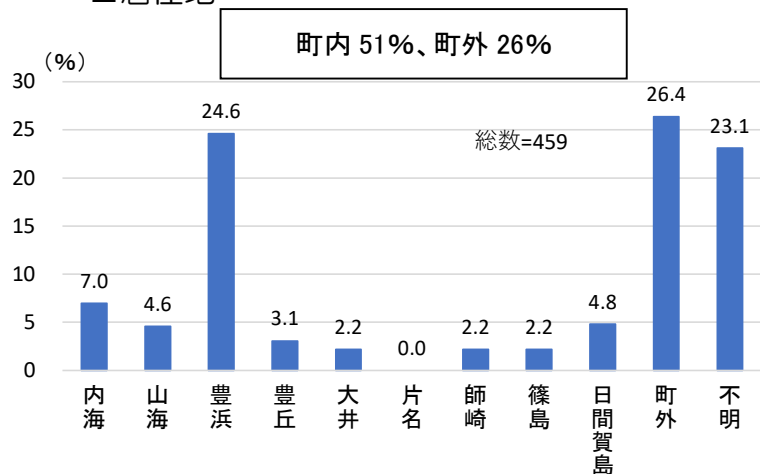
これらは昨年度と同様である。

利用頻度は、通勤・通学利用が多いことから「週に5日以上」が最も多く、週1回以上で約62%（昨年度約58%）を占め、昨年度よりも若干増加している。新型コロナウイルスによる影響が緩和しつつある。

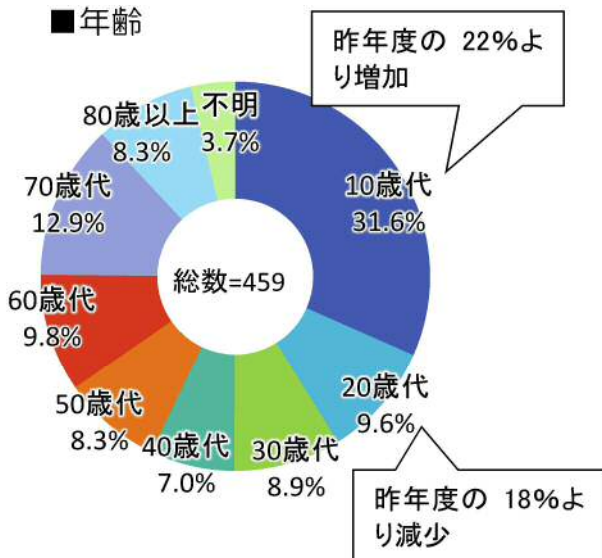
■ 性別



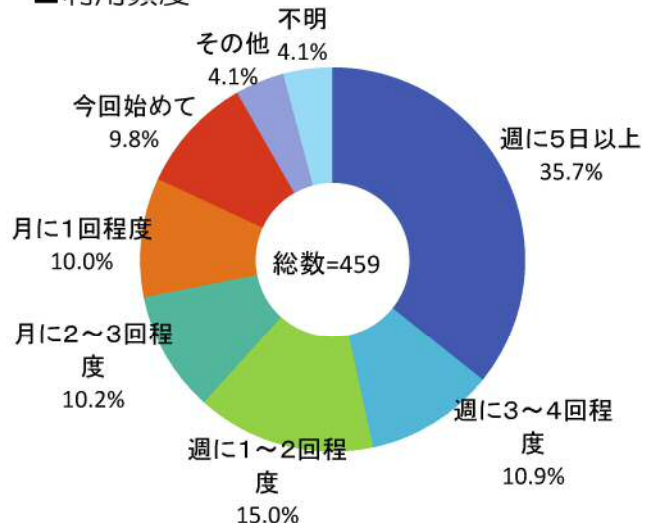
■ 居住地



■ 年齢



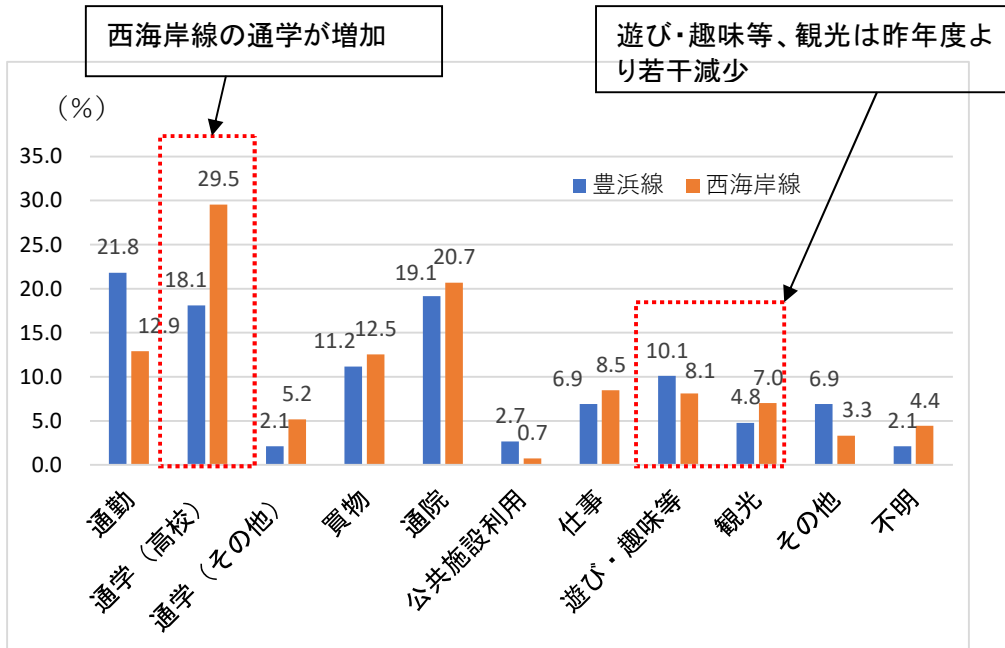
■ 利用頻度



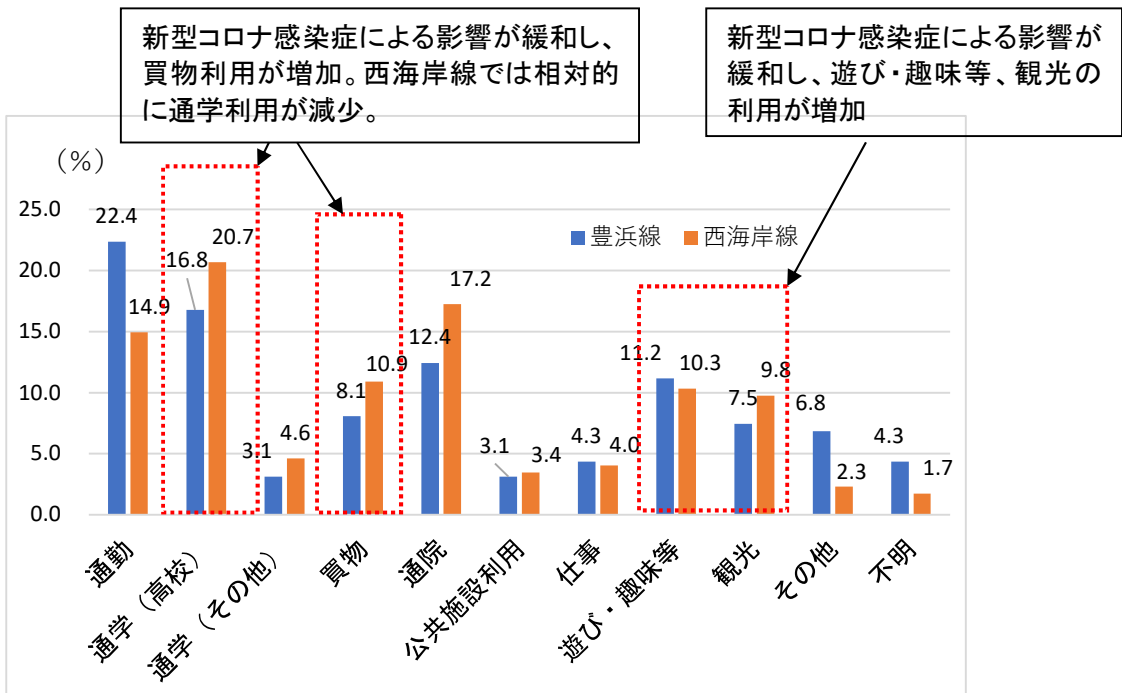
利用目的は、通勤・通学、通院、買物が多い。例年と比べると、西海岸線の通学が増加し、遊び・趣味等、観光が若干減少した。

■利用目的

《令和4年度》



《令和3年度》



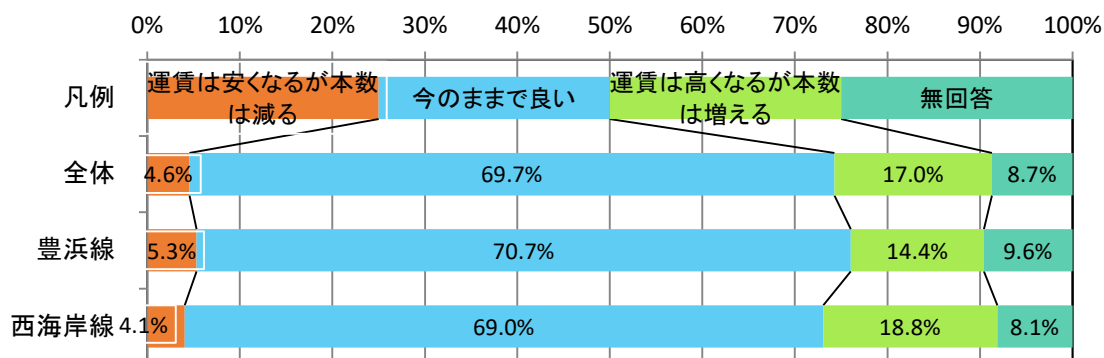
(2) 海っ子バスの今後について

① 運行本数について

「今のままで良い」という人が大半を占める。

「今のままで良い」とする人が全体で 69.7%と大半を占めているが、昨年 (72.5%) より若干減少し、「運賃は高くなるが本数は増える」17.0%は昨年度 (14.9%) より若干増加している。

■ 運行本数についての考え

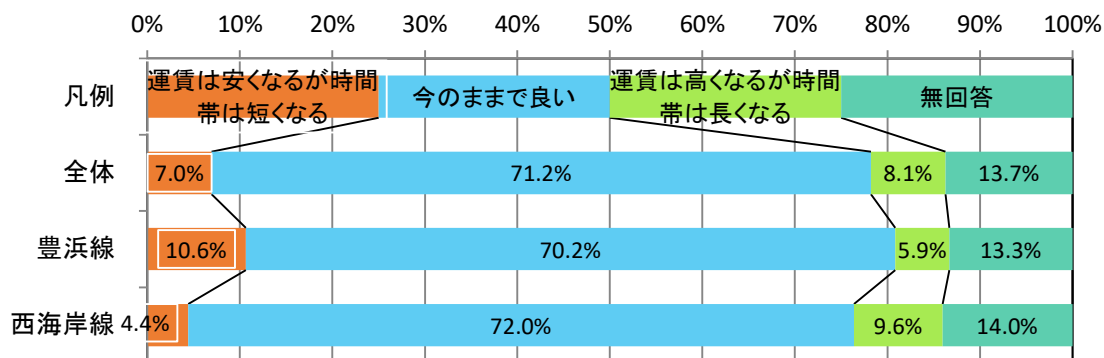


② 運行時間帯について

「今のままで良い」という人が大半を占める。

「今のままで良い」とする人が全体で 71.2%と大半を占めており、昨年 (72.2%) とほぼ同様である。「運賃は高くなるが時間帯は長くなる」は昨年度の 9.6%から 8.1%にやや減少している。

■ 運行時間帯についての考え



(3) バス運行についての評価

【市民の評価】

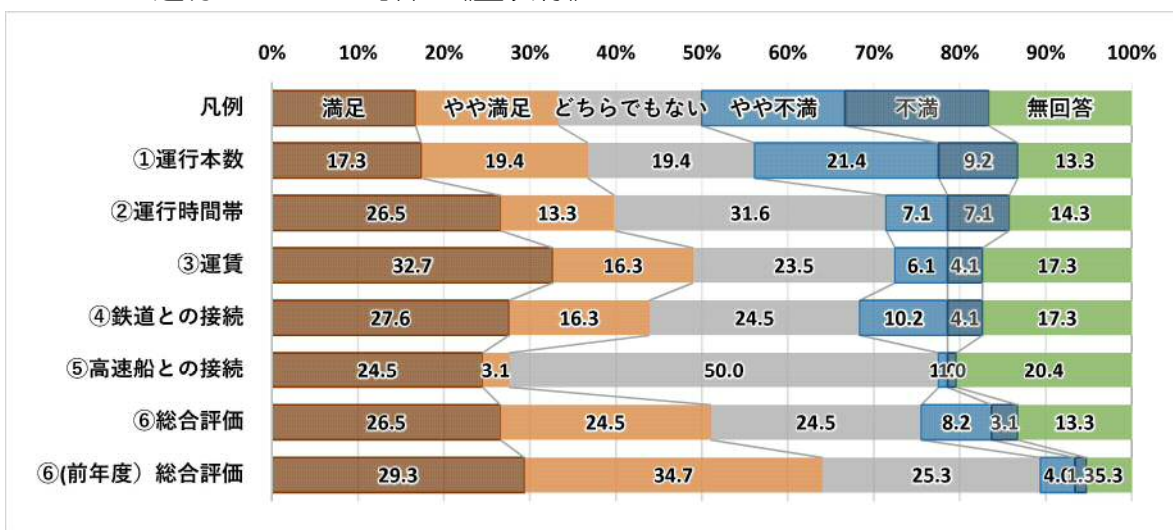
観光等で町外から来られる人の影響を除外するため、市民のみで集計した。

① 豊浜線

総合評価では「満足」が半数であり、「どちらでもない」を含むと約76%が評価。満足は昨年度よりも減少している。

「総合評価」の「満足」（「満足」と「やや満足」の合計）は約51%と半数であり、昨年度の約64%より減少している。無回答が増えたこと及び「不満」（「やや不満」と「不満」の合計）が約11%で昨年度の約5%よりも増えたことが影響。

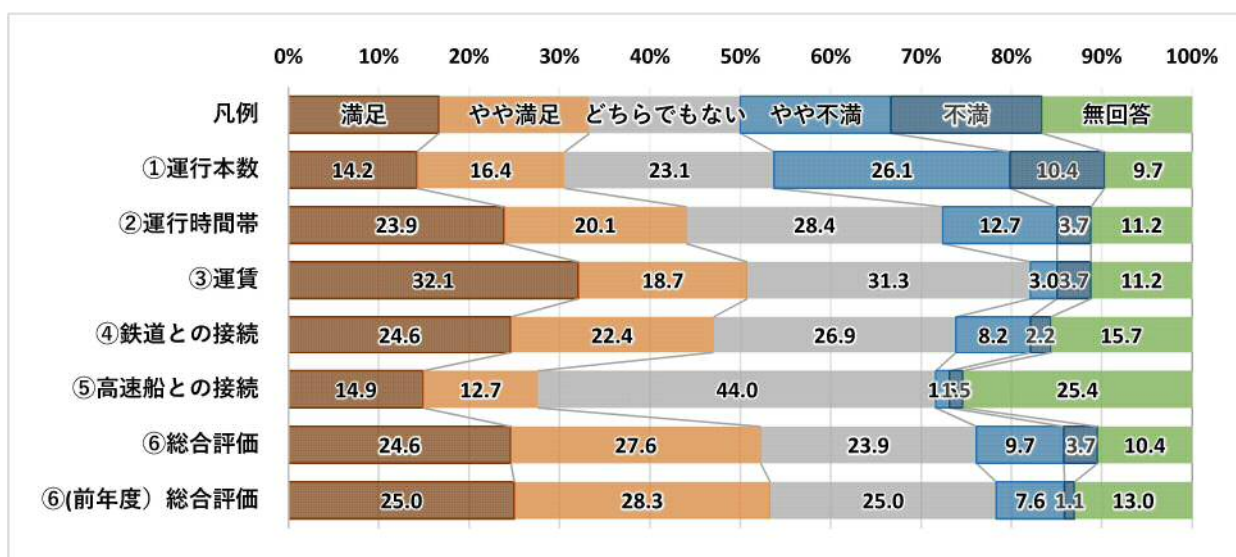
■バス運行についての評価《豊浜線》



② 西海岸線

満足が半数であり、「どちらでもない」を含むと約76%が評価しており、昨年度と同様。「不満」は約13%で昨年度の約9%より若干増加。

■バス運行についての評価《西海岸線》



(4) 今後の施策

町民のみで集計した。

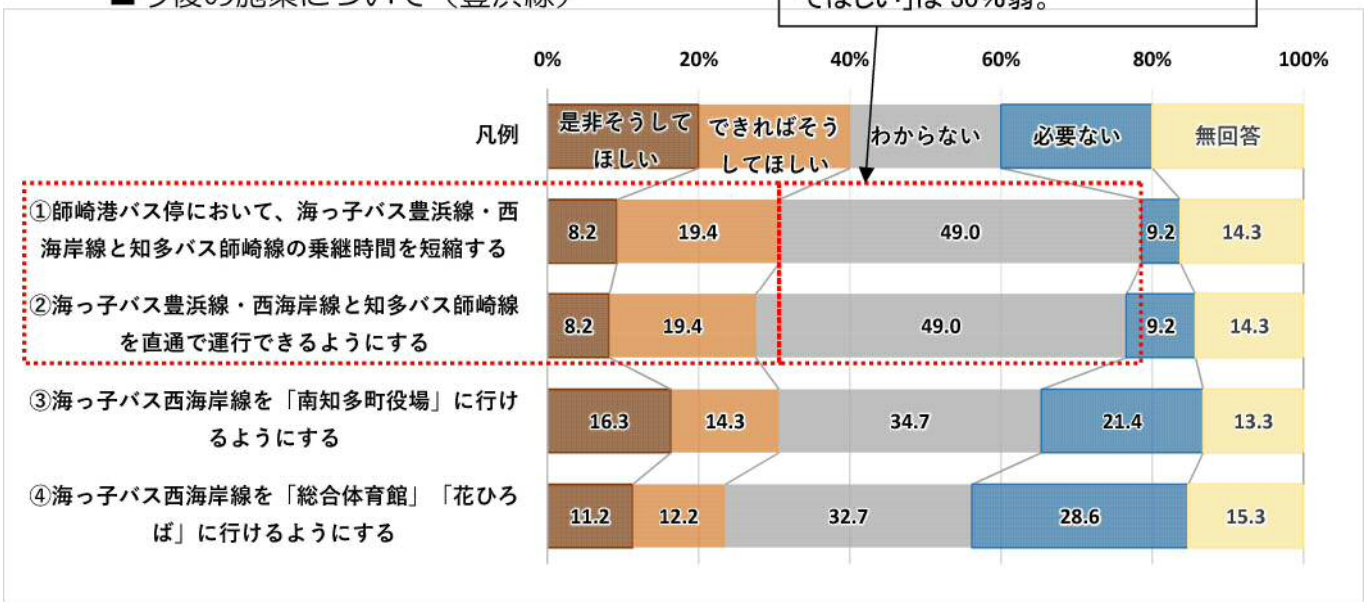
海っ子バス豊浜線・西海岸線と知多バス師崎線との乗継時間短縮、直通運行については、「わからない」が半数弱を占めており、「そうしてほしい」は豊浜線で30%弱、西海岸線で30%程度とやや少ない。

海っ子バス西海岸線を「南知多町役場に行けるようにする」は、西海岸線利用者では「そうしてほしい」42.5%が「わからない」31.3%を10ポイント程度上回っている。「総合体育館、花ひろばに行けるようにする」は、「そうしてほしい」33.6%が「わからない」35.1%と同程度。

西海岸線の役場への延伸ニーズはやや高いといえる。

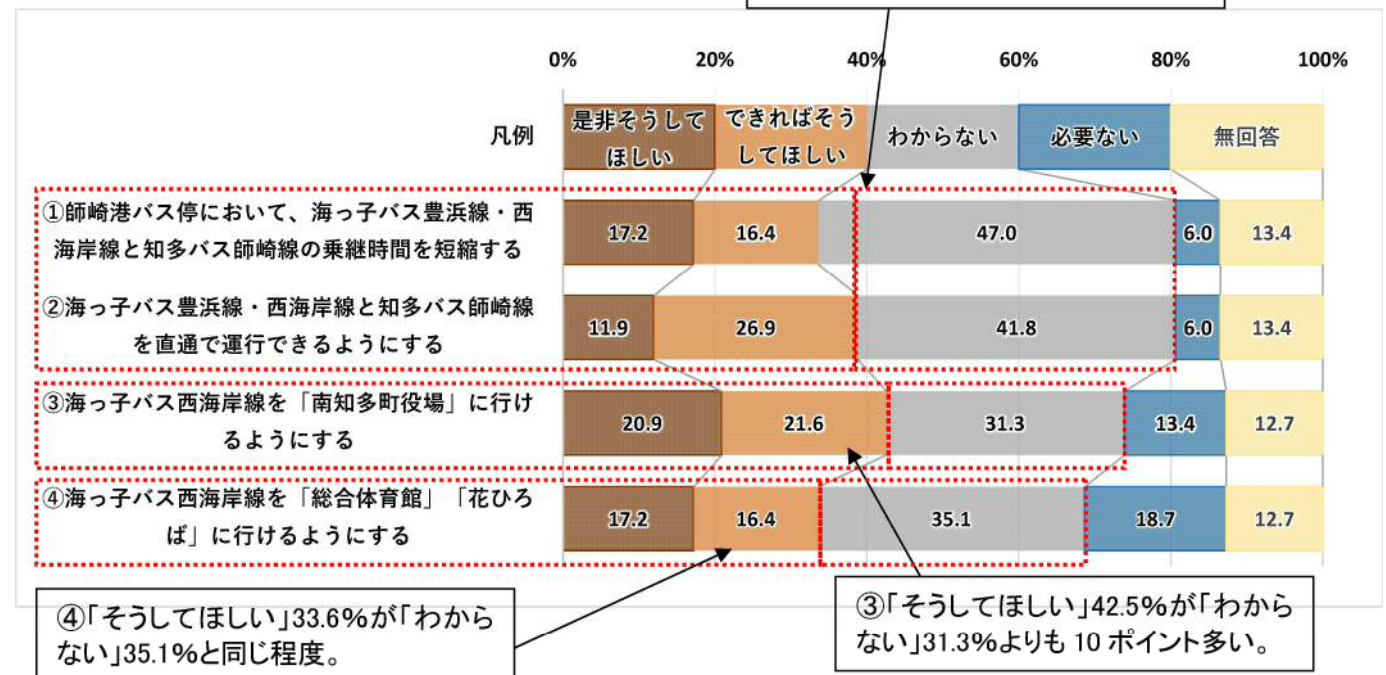
■今後の施策について（豊浜線）

「わからない」が半数を占め、「そうしてほしい」は30%弱。



(西海岸線)

①・②「わからない」が半数を占め、「そうしてほしい」は30%程度。



(4) 自由意見

【豊浜線】

※主な意見で分類

| 分類 | 意見 | 居住地 | 年齢 | 目的 |
|------------------|--|------|-------|-----------|
| 運行本数について (3件) | 本数を増やして欲しい。時間を長くして欲しい。 | 美浜町 | 10歳代 | 遊び・趣味等 |
| | 1時間に2本くらい運行して欲しい。回数券を車の中で買えるように。 | 師崎 | 80歳以上 | 通院、遊び・趣味等 |
| | 本数を増やして欲しい。 | 大井 | 70歳代 | 通院 |
| ダイヤについて (4件) | 平日の朝8時20分発のバスの河和駅着がギリギリなので、名鉄電車に乗換えが(すぐ後の特急)乗れるか乗れないかの時間(乗れない方が多い)。もう少し時間に余裕があるとありがたいです。1日乗車券を買ったりしていると時間がない。 | 豊浜 | 30歳代 | 買物 |
| | 山田バス停での通過時刻が海っ子バス、知多バスとも同じような時間で、実質1時間に1本という感じです。できればもう少し時間差をつけて頂けると、選ぶことができ助かります。平日河和駅発8:00が復活されたのはとても助かっています。 | 名古屋市 | 50歳代 | 通勤 |
| | 朝の8時台のバスが河和駅に着く時間をもう少し早いと、そのあとの電車にスムーズに乗れるのでありがたい。 | 豊浜 | 30歳代 | 遊び・趣味等 |
| | 河和駅着がギリギリになることがあり、乗車時間が以前より長く不便に感じます。 | 豊浜 | 30歳代 | 遊び・趣味等 |
| ルートについて (1件) | 豊浜線の総合体育館前停車は必要な場合を除き停めなくてもよいと思います。 | 豊浜 | 30歳代 | 買物 |
| 運賃について (1件) | 電子マネー(mana等)してほしい。アンケートを毎年しているが粗品はないの?1区間~2区間なら100円にしてほしい。 | 豊丘 | 40歳代 | 仕事 |
| バス車両について (1件) | 運転手さんがやさしい。乗りたい時間に乗れない。自宅近くにバス停がないから、夜が怖い。※先日バスからけむりが出ていて気分が悪くなった。人の命をあずかっているということを心がけて欲しい。バスの整備はきちんとすべきでは?運転手さんは心配してくれましたよ。 | 豊丘 | 50歳代 | 通勤 |
| バス停について (1件) | 新屋敷と本郷の近くにバス停があるとよい。 | 豊丘 | 70歳代 | 通勤 |
| 運転手について (10件) | 親切で気さくな運転手さんばかりで安心して利用させていただいています。いつもありがとうございます。 | 豊浜 | 50歳代 | 通勤 |
| | 運転手さんが怒るのは困りました。バスの運転手さんとおしゃべりできる人はありがたいです。バスの | 美浜町 | 40歳代 | その他 |

| 分類 | 意見 | 居住地 | 年齢 | 目的 |
|----------------|--|------|-------|--------|
| | お金の両替ができるか、バス停に書いておいてあると（1,000円、小銭を）やさしいです。バスの運転手さんにありがたいです。 | | | |
| | 運転手の感じがいい！明るい！ | 美浜町 | 60歳代 | 通勤 |
| | あいさつしてくれてありがたいです。コロナになっておしゃべりができなくなったけど、コロナが終わったらしゃべりたいです。 | 美浜町 | 40歳代 | その他 |
| | 運転がなめらかなので、車酔いすることなく、乗り心地が良い。 | 豊浜 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | たまにボタン押して「次停まります。」といってもそのまますぎていく運転手がいる。 | 豊浜 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | バスがきれい。運転手さんが皆さん運転が上手であると思います。 | - | 60歳代 | 買物、仕事 |
| | 運転手さん親切。いつも安全に乗せていただきありがとうございます。師崎港や河和駅で停車時間が長いことが気になる（特に夜は）。 | 豊丘 | 50歳代 | 仕事 |
| | バスの運転手さんが優しいです。バスの運転手さんが丁寧に教えてくれてありがたかったです。 | 美浜町 | 40歳代 | その他 |
| 総合的な利用について（8件） | 私は毎日海っ子バスを使っていて、バスの外も中もとても色鮮やかでとてもいいなあと思いました。海っ子バスの良さを広めて、利用客が増えていくといいなあと思います。 | 豊浜 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | いちにちおねがいします。THANK YOU ! FOR THE RIDE!! | 豊浜 | 30歳代 | 仕事 |
| | いつもお世話になっております。 | 美浜町 | 20歳代 | 通勤 |
| | 仕事にかかわるので変更はない方が良い。 | 半田市 | 50歳代 | 通勤 |
| | とても助かっています。ありがとうございます。 | 豊浜 | 40歳代 | 通院 |
| | バスがないと困る。 | 豊丘 | 80歳以上 | 通院 |
| | 地元のバスより運賃が安くて助かります。 | 豊浜 | 20歳代 | 通勤 |
| | 通勤で使わせていただき感謝しています。海っ子バスは地域の足として欠かせないものだと感じています。 | 名古屋市 | 40歳代 | 通勤 |
| その他（10件） | 特にありません。 | 豊浜 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | 走って乗ると怒られる。 | 大井 | 70歳代 | 通院 |
| | 今のところなし。 | 武豊町 | 60歳代 | 遊び・趣味等 |
| | なし。 | 可児市 | 40歳代 | その他 |
| | 初めての利用で土地勘が無いため、回答が難しかった。 | 名古屋市 | 50歳代 | その他 |
| | 特にない。 | 半田市 | 40歳代 | 通勤 |
| | 特にない | - | 40歳代 | 通勤 |
| | ホテルの案内で知った。 | - | 70歳代 | 買物 |

| 分類 | 意見 | 居住地 | 年齢 | 目的 |
|----|--------------------------|-----|-------|-----|
| | 特にない。 | 半田市 | 40歳代 | 通勤 |
| | 普段は車だからほとんど使わない。よくわからない。 | 美浜町 | 80歳以上 | その他 |

【西海岸線】

※主な意見で分類

| 分類 | 意見 | 居住地 | 年齢 | 目的 |
|-----------------------|--|------|--------|----------|
| 運行本数について (11件) | 人が多い時間帯は1本バスを増やしてほしい。(西海岸線) | 豊浜 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | 1時間に1本は本数が少ない。 | 内海 | 60歳代 | 買物、通院 |
| | できれば1時間に2本にしてほしい。 | 阿久比町 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | もう少しバスの時間を増やしてほしい。 | - | 10歳代 | 通学(高校) |
| | バスちっちゃい。イス少ない。本数少ない。学校帰れない。「おねげーします」 | 知多市 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | イスが少ない。本数が少なくて、帰るタイミングが少なくてつらい。お願いいたします。 | 武豊町 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | 1時間に1本は少ない。奇数の時に小さいバス、やめてほしい。 | 知多市 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | 1時間に1本は少なすぎる。 | 武豊町 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | いつも助かっています。できれば本数を増やしてほしい。 | 武豊町 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | 時間帯によって本数を増やしてもらいたい。 | 日間賀島 | 70歳代 | 通院 |
| 本数を増やしてほしい(1時間に2~3本)。 | 山海 | 10歳代 | 通学(高校) | |
| ダイヤについて (5件) | 終バスの時刻を22時台まで延長してほしいです。 | - | 30歳代 | 通勤、買物、通院 |
| | 終電に合わせたバスが出るとありがたいです。22時までであったら嬉しいです。 | 豊浜 | 20歳代 | 遊び・趣味等 |
| | 電車特急時間に間に合うように。1時間に2本必要。 | 山海 | 60歳代 | 買物、仕事 |
| | 22時まで欲しい。 | 内海 | 70歳代 | 買物 |
| | 町の中学校が1つになるにあたり、内海、山海の子が海っ子バスでも通学できるよう時間を調節してほしい。今の時刻表だと、早く着きすぎてしまうか、遅刻してしまうので、歩いたり自転車で行かなければならない。雨の日など利用できたらいいなと思うので。 | 内海 | 30歳代 | 買物 |
| ルートについて (1件) | 海っ子バス、内海の図書館(旧内海高校)に行けるようにしてほしい。内田佐七家前停車、不要では?交通の妨げになるのでは? | 山海 | 40歳代 | 通勤 |
| 運賃について (11件) | 回数券をコンビニなどで買えるようにしてほしい。 | 豊浜 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | 定期が高すぎる。全然学割がついてない。 | - | 10歳代 | 通学(高校) |
| | 乗り継ぎなしで一律200円どうか。 | 山海 | 70歳代 | 買物 |
| | 通学定期が高すぎる。名古屋までの電車の定期よりも高いのは少し苦しい。本数が少ないのも、毎日乗車する高校生には辛い。 | 豊浜 | 10歳代 | 通学(高校) |

| 分類 | 意見 | 居住地 | 年齢 | 目的 |
|---------------------|--|-----|------|---------|
| | 料金の支払いが、マナカも対応してほしいです。市バスと同じになって利用しやすいと思います。 | 山海 | 10歳代 | 通学(その他) |
| | iPhoneアプリをもう少し使いやすくしてほしい(回数券に戻ってしまった)。 | - | 60歳代 | 通勤 |
| | 回数券を車内で買えるようにしてほしい。 | 豊浜 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | 回数券を役場以外でも買えるようにしてほしい。1時間に1本だから、電車を逃したら待つ時間が長い。 | 豊浜 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | マナカが使えると良いです。 | 内海 | 50歳代 | 通院 |
| | 特にありません。運賃が安いから良い。 | 山海 | 60歳代 | 買物 |
| | 160円で目的地に行けるのはいいと思います。 | - | - | |
| バス車両について (3件) | 小さいバスじゃなくて大きいバスがいい。 | 知多市 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | バスが古い。時間が中途半端。 | 武豊町 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | シートがまたない。道路が悪いため振動がすごい。 | - | 20歳代 | 通勤 |
| 接続・乗り換えについて (2件) | バスが師崎港に着いたら、船が目の前で出て行ってしまったことがある。船〇時45分発←バス〇時44分着(バスが師崎港に着いたのは〇時46分でした!) | 篠島 | 60歳代 | 通院 |
| | バスと船の乗り継ぎ時間を最低5分は空けてほしい。バス着〇時44分、船初〇時45分、バスが少し遅れると、目の前で船が出て行ってしまふ。そのあと30~40分待たねばならない! | 篠島 | 60歳代 | 通院 |
| バス停について (2件) | 雨の日、風の強い日に、入って待つ場所があるとよいと思う。 | 豊浜 | 70歳代 | 買物、通院 |
| | バス停に屋根があるといいと思います。 | 豊浜 | 70歳代 | 買物 |
| 運転手について (10件) | 運転が荒い。 | 内海 | 70歳代 | 買物 |
| | 海っ子バスは親切、丁寧でとても良い。声をかけてくれるのでうれしい。 | - | 70歳代 | 買物 |
| | 初めて乗車しましたが、運転手の方がとても丁寧で良かったです。 | 半田市 | 20歳代 | 仕事 |
| | 運転手さんの心遣いが良い。→無言の方、ブレーキをゆっくりかけない方。※一日乗車券をお客様に進んでおすすめしてほしい。運転手さんによって何も言わない人がいる。なぜなら運転手さんにメリットがないからだと思います。 | 豊丘 | 50歳代 | 通勤 |
| | 運転手の皆さんが優しいので、気持ちよく利用できています。いつもありがとうございます。マナカが使えるようになったらうれしいです。 | 山海 | 20歳代 | 仕事 |
| | 雨が降っており、傘を持っていなくて、そのまま帰ろうとしたら、運転手さんが傘を貸して下さり、とても嬉しかったのを覚えています!いつも親切にして下さりありがとうございます! | 豊浜 | 10歳代 | 通学(その他) |
| | 1~2年前、(運転)マナーの悪い運転手があった。 | 豊浜 | 50歳代 | 通勤 |
| | 運転手さんは皆良い人です。ありがとうございます。 | 美浜町 | 60歳代 | 通勤 |

| 分類 | 意見 | 居住地 | 年齢 | 目的 |
|---------------------|--|------|--------|---------|
| | 本数は少ないですが、1時間ごとにあるのはありがたいです。1日券は便利でお得なので助かります。 | | | |
| | 運転手さんがフレンドリーなところ。お客さんが少ないときに話しかけてくれてありがたい。お客様の命を預かっているということを心がけてください。一日券、乗り継ぎ券を説明しすすめてほしい。 | 豊丘 | 50歳代 | 通勤 |
| | 移住してきたが、他所より運転が丁寧です。 | 豊浜 | 70歳代 | 遊び・趣味等 |
| 総合的な利用について (11件) | バスに乗って学校に行けるのが好き。 | 豊浜 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | 現行で all most name | - | 80歳以上 | 通院 |
| | 初めてなのでよく分かりませんが、今回とても楽しく乗せていただき、満足しております。こういうバスは是非続けてください。 | 江南市 | 60歳代 | 観光 |
| | バスが生活の基本ですので、継続してほしい。停留所にベンチ、雨除け。夏の海水浴シーズンは案内助手をつけて下さい。運転手一人では人数をさばけない時が見られる。 | 豊浜 | 70歳代 | 買物 |
| | 来年から車を運転しなくなるので、是非運行を続けてほしい。 | 内海 | 70歳代 | 通院 |
| | 楽に通学できる。乗りやすい。 | 東浦町 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | 週に1度利用しています。利用しやすいです。ありがとうございます。 | 美浜町 | 10歳代 | その他 |
| | 最近時々利用していますが、こんなに便利だとは思いませんでした。頑張ってください。 | 知多市 | 80歳以上 | 観光 |
| | 海っ子バスの運行でとても助かっています。ありがとうございます。 | 豊浜 | 50歳代 | 通勤 |
| | 地元の方、観光者には必須なライフラインであると思います。 | 名古屋市 | 30歳代 | 仕事 |
| | 地方のバスがどんどん閉鎖または縮小する中、非常にありがたいと毎回利用のたびに思っている。今後も利用するので、是非とも現状の維持をお願いします。 | 名古屋市 | 50歳代 | 遊び・趣味等 |
| その他 (12件) | ない。 | 内海 | 10歳代 | 通学(その他) |
| | ないです。 | - | 30歳代 | 仕事 |
| | 特になし。 | 豊浜 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | あまり乗らないので書かなくて良い。 | - | - | - |
| | 特にないです。 | - | 10歳代 | 通学(高校) |
| | なし。 | 阿久比町 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | 楽なところでいこう。 | 半田市 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | 特になし。 | 豊浜 | 10歳代 | 通学(高校) |
| 特になし。 | 知多市 | 10歳代 | 通学(高校) | |

| 分類 | 意見 | 居住地 | 年齢 | 目的 |
|----|--------------|-----|------|--------|
| | いい。 | 東海市 | 10歳代 | 通学(高校) |
| | 意見なし。 | - | 20歳代 | 買物 |
| | 経路がよくわかりません。 | 豊浜 | 40歳代 | 観光 |

学期定期の販売状況について

通学定期券運賃割引の販売状況につきましては下記のとおりです。

【販売枚数】

| 販売所 | | 販売月 | | | | | | | | | | | |
|----------------------------|----|----------------------|------------|------------|------------|-------------|------------|---------------|------------|-------------|------------|------------|------------|
| | | (1 学期分発売期間) | | | | (2 学期分発売期間) | | | | (3 学期分発売期間) | | | |
| | | 3月 | | 4月 | | 8月 | | 9月 | | 12月 | | 1月 | |
| | | 300円 区間 | 160円 区間 | 300円 区間 | 160円 区間 | 300円 区間 | 160円 区間 | 300円 区間 | 160円 区間 | 300円 区間 | 160円 区間 | 300円 区間 | 160円 区間 |
| 南知多町役場 | | 0 | 0 | 0 | 23 | 1 | 0 | 0 | 2 | 販売予定 | | | |
| 町観光案内所 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | | | | |
| レスクル(株) 美浜営業所 | | 0 | 4 | 0 | 4 | 0 | 8 | 0 | 7 | | | | |
| 名鉄知多バス旅行 河和駅旅行センター | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | |
| 名鉄知多バス旅行かもめ 旅行センター(半田駅) | | 1 | 4 | 0 | 12 | 1 | 16 | 0 | 9 | | | | |
| R04 年度 | 小計 | 1 | 8 | 0 | 39 | 2 | 25 | 0 | 20 | - | - | - | - |
| | 合計 | 300 区間: 3 枚 | | | | | | 160 円区間: 92 枚 | | | | | |
| R03 年度 | 小計 | 2 | 3 | 2 | 43 | 2 | 23 | 1 | 10 | 0 | 2 | 1 | 27 |
| | 合計 | 300 区間: 8枚 5月に払い戻し△1 | | | | | | 160 円区間: 108枚 | | | | | |
| R02 年度 | 小計 | 0 | 0 | 0 | 44 | 2 | 26 | 0 | 5 | 1 | 3 | 1 | 23 |
| | 合計 | 300 区間: 4枚 | | | | | | 160 円区間: 101枚 | | | | | |

【内容】

| | |
|----------|--|
| 1. 目的 | 高校生等においては、1 学期が4月7日から7月20日までと3か月と14日というように、3か月定期では補えない日数が発生してくる。このことから、この学期の期間を補える学期定期を設定するものである。 |
| 2. 対象者 | 学校教育法で定める学校に在籍する学生 |
| 3. 期間 | 学期に対応する期間 ①1 学期：3か月+30日未満 ②2 学期：3か月+30日未満 ③3 学期：3か月+30日未満 |
| 4. 割引率 | 3か月の通学定期と同じとする。 継続して購入する場合には継続割引を設定する。 継続割引率：購入額に 0.95 を乗じた額とする。 ただし、直近の前学期の学期定期を添付した場合に限る。 ◎1 学期・2 学期は (1 か月定期代×3+(端数の日数×片道の運賃×2×0.6))×0.95 ◎3 学期は (1 か月定期代×2+(端数の日数×片道の運賃×2×0.6))×0.95 ◎継続割引は計算して得られた額に 0.95 を乗じた額 ◎10 円未満の端数は切り捨てる |
| 5. 開始年月日 | 平成30年9月1日 |
| 6. その他 | 対象期間が学期を対象としていることから、発売期間を限定する。 ①1 学期定期の発売期間：3月から4月まで ②2 学期定期の発売期間：8月から9月まで ③3 学期定期の発売期間：12月から1月まで |

メモ

町民感謝デーの利用状況について

町民感謝デー（無料デー）の利用状況につきましては下記のとおりです。

【利用切符枚数】

| 路線 | 券種 | 利用枚数 | |
|-----------|----|-------------|-----------|
| | | RO3.1 1.2 3 | RO4.1 1.6 |
| 海っ子バス | 大人 | 78 | 45 |
| | 小人 | 19 | 9 |
| 知多バス（師崎線） | 大人 | 35 | 31 |
| | 小人 | 8 | 0 |
| 合 計 | 大人 | 113 | 76 |
| | 小人 | 27 | 9 |

【内容】

南知多町コミュニティバス『海っ子バス』は、南知多町地域公共交通網形成計画において公共交通の将来像を「町民の日常生活を支えるとともに観光客等の来街者にも便利な公共交通を、関係者の協働の取り組みによって実現する」と設定してあります。しかし、OD調査等の結果から生活交通としての利用が低いことから、住民の方に乗ってもらえる機会をつくり、今後の利用促進を図るため、「海っ子バス町民感謝デー」を以下のとおり実施します。

1. 実施日

令和4年11月6日（日）

※南知多町産業まつり開催日

2. 対象者

南知多町の住民

3. 実施内容

1日券（町民感謝デー用）を全戸配布（広報と一緒に）により配布する。

また、まちづくり推進室においても希望者に配布するものとする。

4. 周知方法

ホームページ、チラシ等で周知

5. 費用負担

料金箱への着札において1日券と同じ清算をするものとし、費用の負担は全額南知多町の負担とする。

メモ

「日間賀島ぐるりーバス」の実績について

「日間賀島のぐるりーバス」につきまして、下記のとおり今年度の実績を報告します。

【運行概要】

| | |
|------|------------------------|
| 運行主体 | 一般社団法人 日間賀島観光協会 |
| 車両数 | バス（29人乗り）1台 ※元年度は25人乗り |
| 運行区間 | 日間賀島地内 4.6km【循環型】 |
| 運賃 | 1乗車 100円（未就学児は無料） |
| 運行回数 | 1日13便 |

【運行実績】

| | 令和3年度実績 | 令和4年度実績 |
|------------------|--------------|--------------|
| 運行期間 | 7月22日から8月22日 | 7月23日から8月21日 |
| 走行キロ | 1,914km | 1,914km |
| 運行回数 | 416回 | 390回 |
| 運行日数 | 32日間 | 30日間 |
| 運送収入 | 587,371円 | 754,160円 |
| 乗車人数 | 5,853人 | 7,671人 |
| 総事業費 | 903,974円 | 845,592円 |
| 地域振興等支援 事業補助金 | 158,000円 | 40,000円 |
| 自己負担額 | 158,603円 | 51,432円 |

【事故件数】

なし

【内容】

実施主体の日間賀島観光協会が、令和2年11月の道路運送法施行規則改正に伴い、交通空白地における自家用有償旅客運送については「観光旅客その他の当該地域を来訪する者の運送」も対象とすることができるようになったため、国家戦略特区を使わずに道路運送法第79条の2の規定に基づき自家用有償旅客運送（交通空白地有償運送）の登録申請をして運行したものです。

1. 運行事業者：一般社団法人 日間賀島観光協会
2. 運送の区域：日間賀島地内
3. 有償運送の必要性：①離島という隔絶した区域で島内に交通事業者がなく、参入する事業者もないこと。
②観光客の利便性を確保すること。
4. 収受する対価：100円/1乗車

メモ

子ども公共交通無償化事業について

資料 5

海っ子サポーター証 登録状況 (R4.12.1現在)

| 学校名 | 1年 | | 2年 | | 3年 | | 4年 | | 5年 | | 6年 | | 合計 | | 登録割合 | 未登録者数 | |
|-----|--------|------|-----|------|-----|------|----|------|-----|-------|----|------|-----|------|-------|--------|-----|
| | 全数 | 登録者数 | 全数 | 登録者数 | 全数 | 登録者数 | 全数 | 登録者数 | 全数 | 登録者数 | 全数 | 登録者数 | 全数 | 登録者数 | | | |
| 小学校 | 内海小学校 | 27 | 20 | 30 | 14 | 28 | 12 | 29 | 14 | 37 | 25 | 35 | 14 | 186 | 99 | 53.2% | 87 |
| | 豊浜小学校 | 20 | 4 | 26 | 12 | 18 | 6 | 29 | 17 | 32 | 14 | 22 | 12 | 147 | 65 | 44.2% | 82 |
| | みさき小学校 | 16 | 6 | 21 | 10 | 16 | 9 | 20 | 11 | 23 | 12 | 19 | 18 | 115 | 66 | 57.4% | 49 |
| | 篠島小学校 | 8 | 8 | 17 | 16 | 15 | 15 | 10 | 10 | 18 | 18 | 12 | 12 | 80 | 79 | 98.8% | 1 |
| | 日間賀小学校 | 11 | 10 | 20 | 19 | 19 | 16 | 14 | 14 | 10 | 8 | 18 | 18 | 92 | 85 | 92.4% | 7 |
| 小計 | | 82 | 48 | 114 | 71 | 96 | 58 | 102 | 66 | 120 | 77 | 106 | 74 | 620 | 394 | 63.5% | 226 |
| 中学校 | 内海中学校 | 42 | 35 | 33 | 28 | 29 | 28 | △ | | | | | | 104 | 91 | 87.5% | 13 |
| | 豊浜中学校 | 29 | 27 | 25 | 23 | 21 | 15 | | | | | | | 75 | 65 | 86.7% | 10 |
| | 師崎中学校 | 22 | 21 | 32 | 32 | 26 | 23 | | | | | | | 80 | 76 | 95.0% | 4 |
| | 篠島中学校 | 14 | 14 | 15 | 15 | 9 | 9 | | | | | | | 38 | 38 | 100.0% | 0 |
| | 日間賀中学校 | 9 | 9 | 20 | 20 | 18 | 18 | | | | | | | 47 | 47 | 100.0% | 0 |
| 小計 | | 116 | 106 | 125 | 118 | 103 | 93 | 344 | 317 | 92.2% | 27 | | | | | | |
| 合計 | | | | | | | | | | | | | 964 | 711 | 73.8% | 253 | |

... 登録率100%の学年

サポーター日記による報告状況（5/1～11/30現在）

小学生

| 乗り物 | 乗った路線 港 | 報告 人数 | 目標 達成率 |
|---------|------------|----------|-----------|
| 海っ子バス | 豊浜線 | 32 | 10.4% |
| | 西海岸線 | 82 | |
| 知多バス | 師崎線 | 85 | |
| バス 合計 | | 199 | |
| 名鉄海上観光船 | 師崎 | 531 | 48.2% |
| | 篠島 | 514 | |
| | 日間賀島 | 298 | |
| 船 合計 | | 1,343 | |

中学生

| 乗り物 | 乗った路線 港 | 報告 人数 | 目標 達成率 |
|---------|------------|----------|-----------|
| 海っ子バス | 豊浜線 | 100 | 48.6% |
| | 西海岸線 | 250 | |
| 知多バス | 師崎線 | 379 | |
| バス 合計 | | 729 | |
| 名鉄海上観光船 | 師崎 | 512 | 82.3% |
| | 篠島 | 293 | |
| | 日間賀島 | 341 | |
| 船 合計 | | 1,146 | |

海っ子サポーター 目標

| | | | |
|---------|-----|--------|----------------|
| バスの利用回数 | 小学生 | 3,000回 | (7ヶ月目標 1,909回) |
| | 中学生 | 1,500回 | (7ヶ月目標 955回) |
| 船の利用回数 | 小学生 | 4,380回 | (7ヶ月目標 2,787回) |
| | 中学生 | 2,190回 | (7ヶ月目標 1,393回) |

海っ子バスの路線（案）について

～令和5年10月1日 運行開始予定～

第1回「海っ子バスの未来を考える会」報告

| 場所 | 日時 | 参加人数 | 合計人数 |
|----------------------|---------------------|--------------------|------|
| 南知多町役場 3階 大会議室 | 10月17日(月) 19:00~ | 24人 (内、Zoom 6人) | 60人 |
| | 10月20日(木) 19:00~ | 19人 (内、Zoom 8人) | |
| 篠島開発総合センター 2階 集会室 | 10月21日(金) 19:00~ | 2人 | |
| 日間賀島公民館 3階 集会室 | 10月18日(火) 19:00~ | 15人 | |

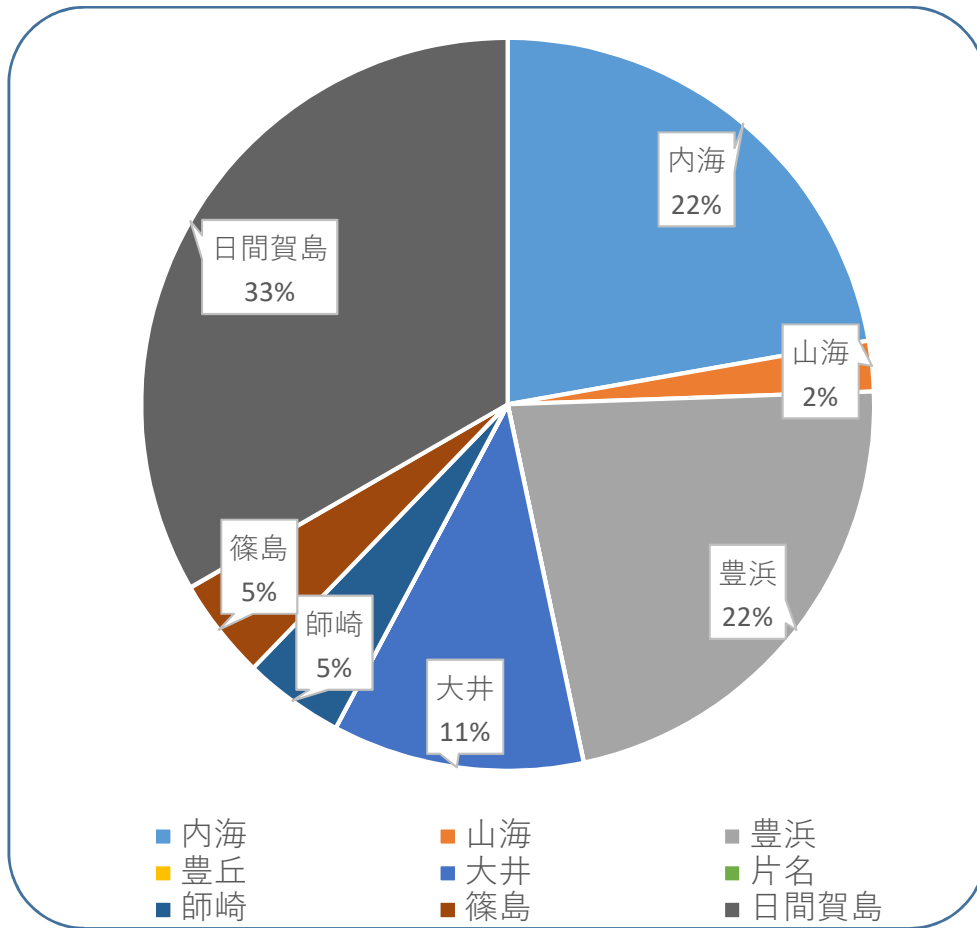
【内容】

1. 路線の見直しについて
2. 運賃の見直しについて
3. 質疑応答
4. 意見交換

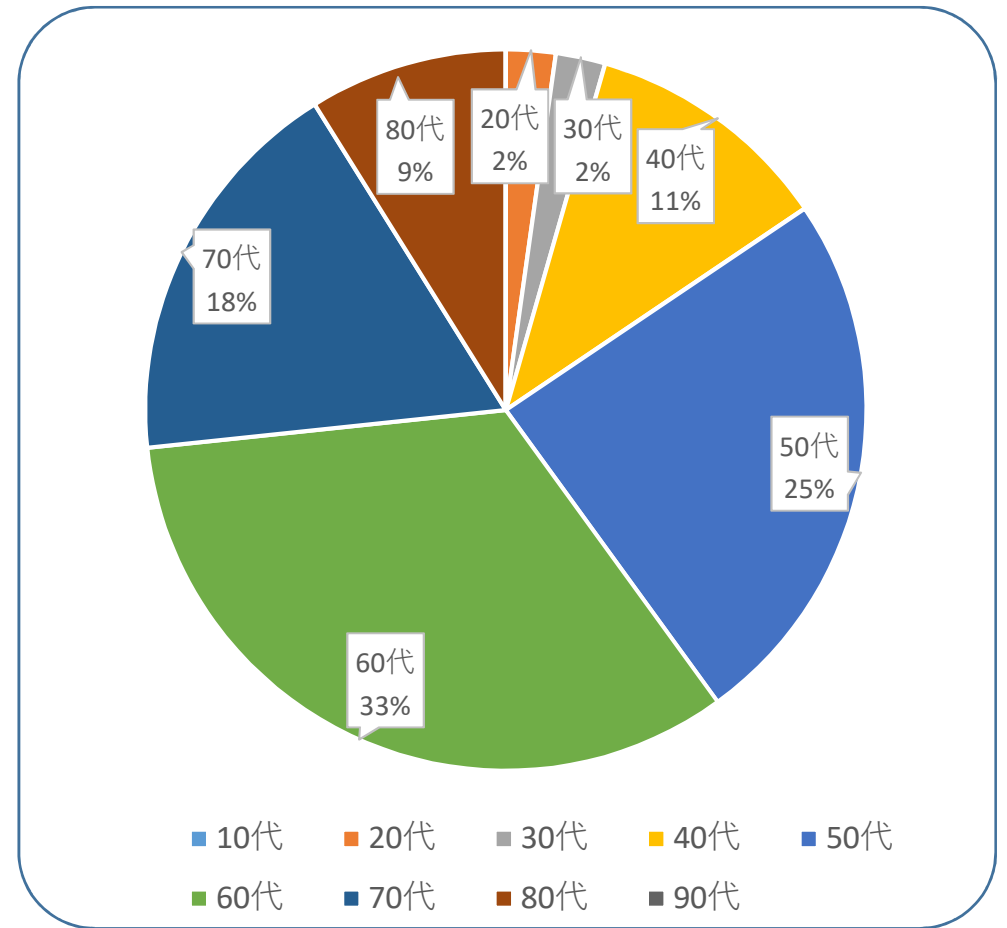
※その他、南知多町公式ホームページ上でも意見を募集しました。

タウンミーティングアンケート結果

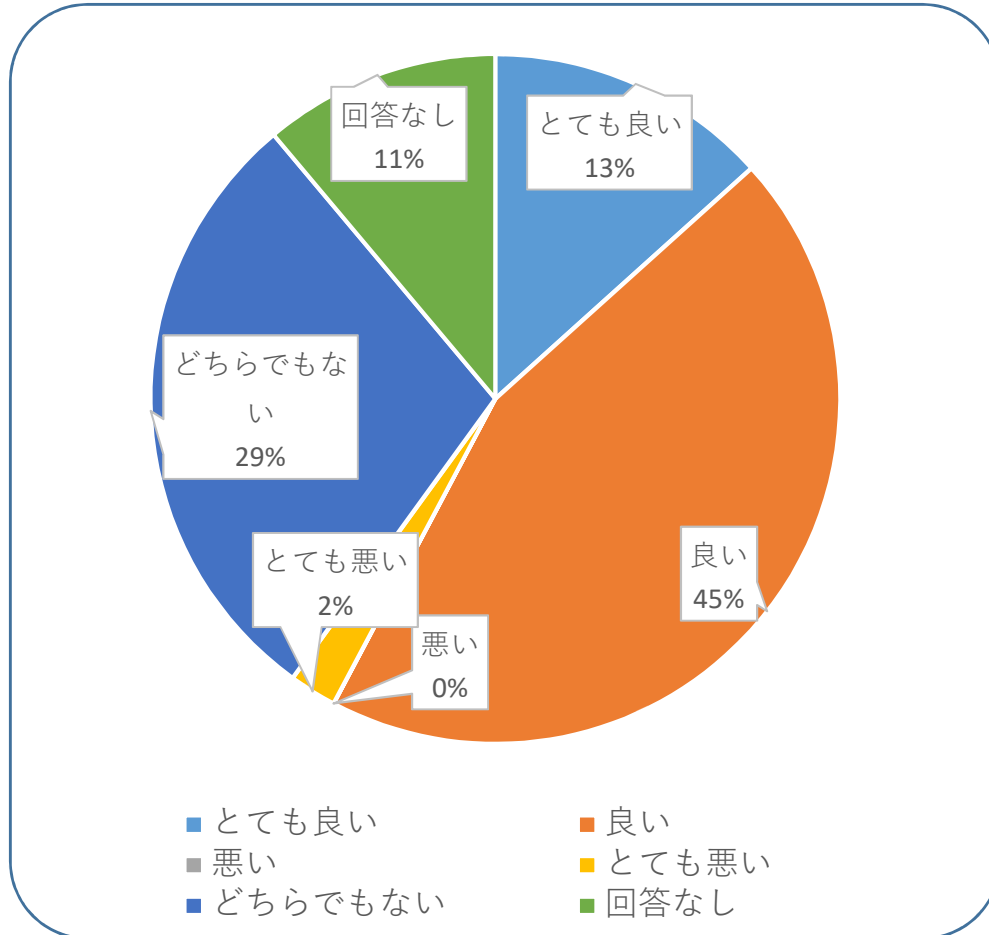
お住いの地区



年齢



路線変更 ループ案Bについて

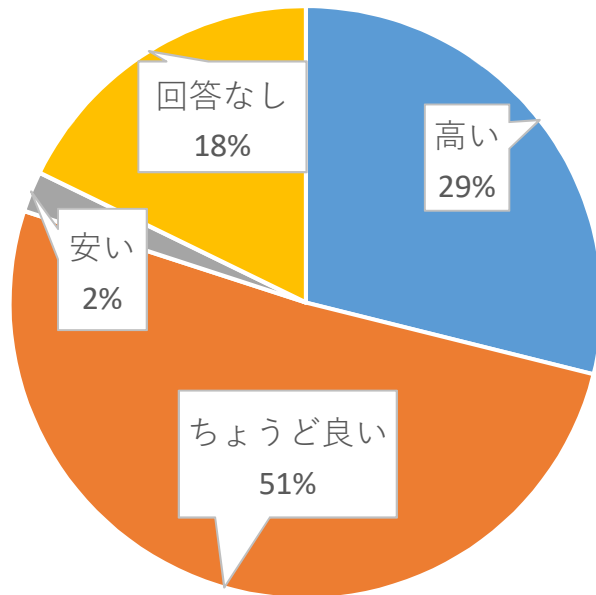


【理由抜粋】

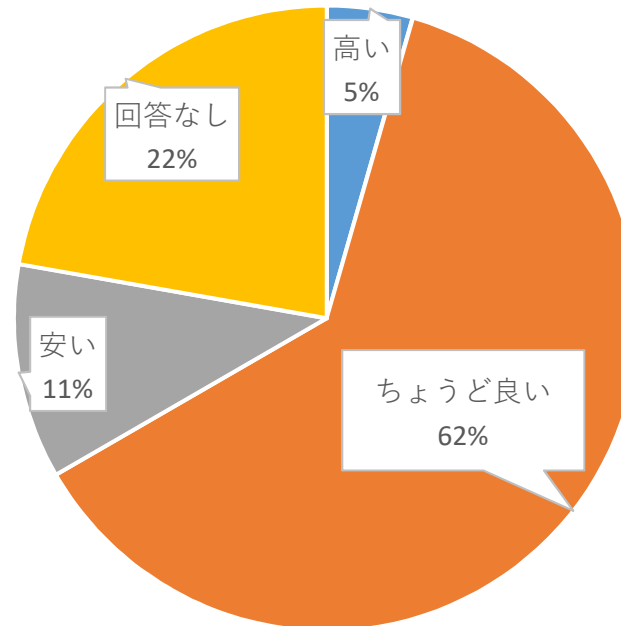
- 乗り換えなしで利用できるのはとても良いと思う。
- 乗車時間が少し長くなるが、空白地域を無くすためもあり、ベターな案。
- 上り・下り1時間に1本の確保。
- 豊浜線がなくなるのは困るが、乗継がスムーズにできればいいと思う。
- ループ案Aより乗車数が増えると思う。
- 残念な点は、交通空白地。
- 内福寺や岩屋など空白地対策を。
- 決まったことだからしょうがない。

運賃の見直しについて

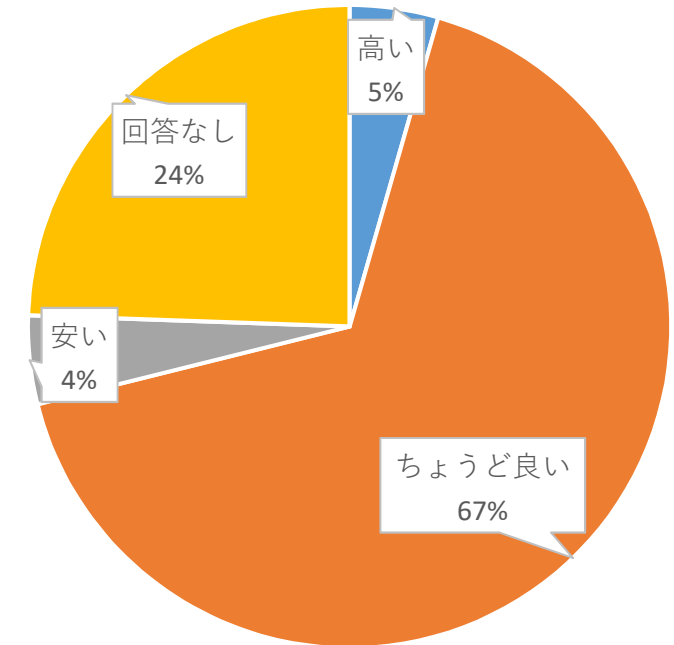
一律運賃
1回乗車400円



回数券
15枚綴り4,000円



一日券
600円



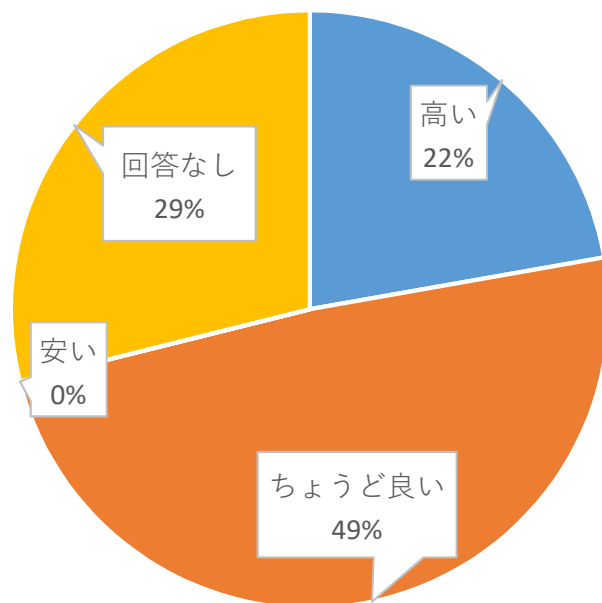
■ 高い ■ ちょうど良い ■ 安い ■ 回答なし

1回乗車400円では、「高い」と回答した割合が多いが、回数券や一日券では「高い」との回答割合は減少し、「ちょうど良い」が増加した。

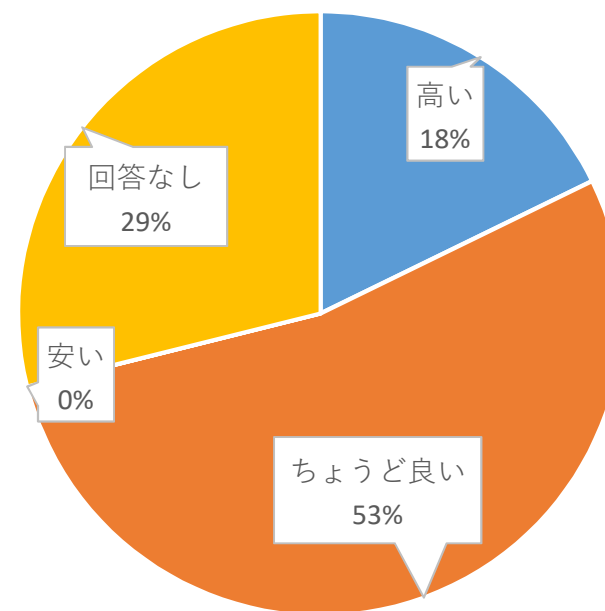
運賃の見直しについて <定期券>

| 定期券種別 | 1か月 | 3ヶ月 | 6か月 |
|-------|---------|---------|---------|
| 新通学定期 | 12,000円 | 33,840円 | 63,360円 |
| 新通勤定期 | 14,400円 | 41,040円 | 77,760円 |

通学定期



通勤定期



■ 高い ■ ちょうど良い ■ 安い ■ 回答なし

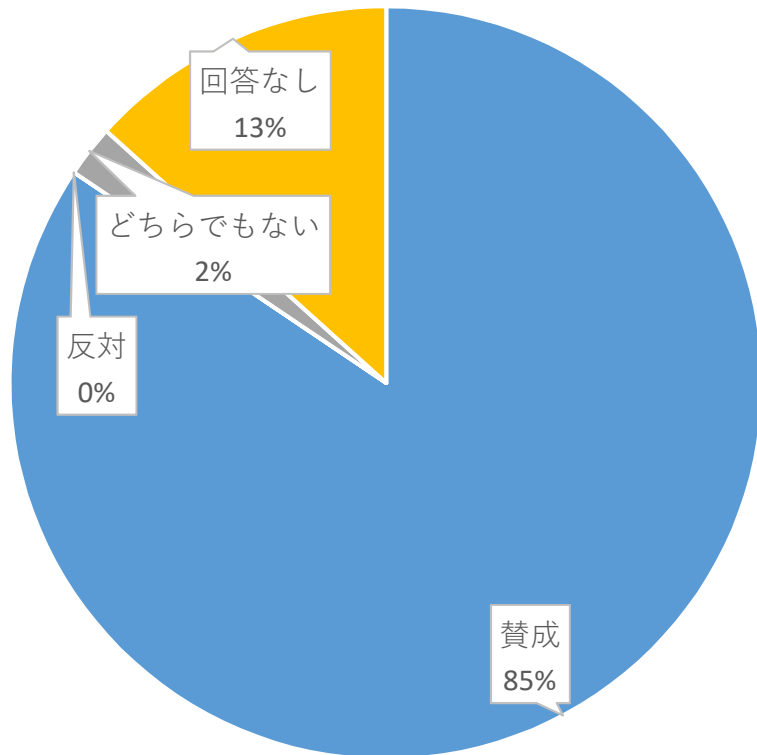
160円区間の値上げ幅が大きく、「高い」と回答した割合も高めであった。

【運賃に対する意見 抜粋】

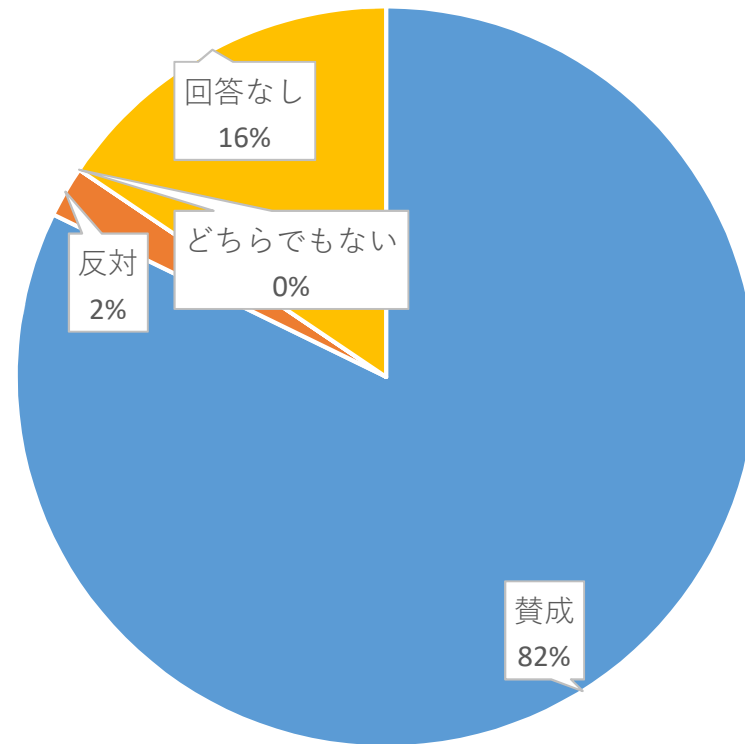
- 適正と思う。
- 回数券など、今とあまり変わらず、高くないのはいいと思う。
- 住民・高齢者・高校生への助成はいいことである。
- 高くなり困る人はいるが、1日券や回数券を利用し、便利になると良い。
- 学生・老人以外は料金を上げてよい。
- 観光客はもっと高くしてもよい。(500~600円)
- 土日の観光客がすごく多いので、大型バスが必須。
- 年代で割引制度の創設を。
- 高齢者(免許返納された方など)への対応を考えて欲しい。
- 運賃を上げればあげるほど、利用者は減る。
- 高いと思う。運賃は必要だが、美浜町の無料を考えると検討してもよいのでは。

子育て支援策について

小中学生 無償



高校生 通学定期券助成



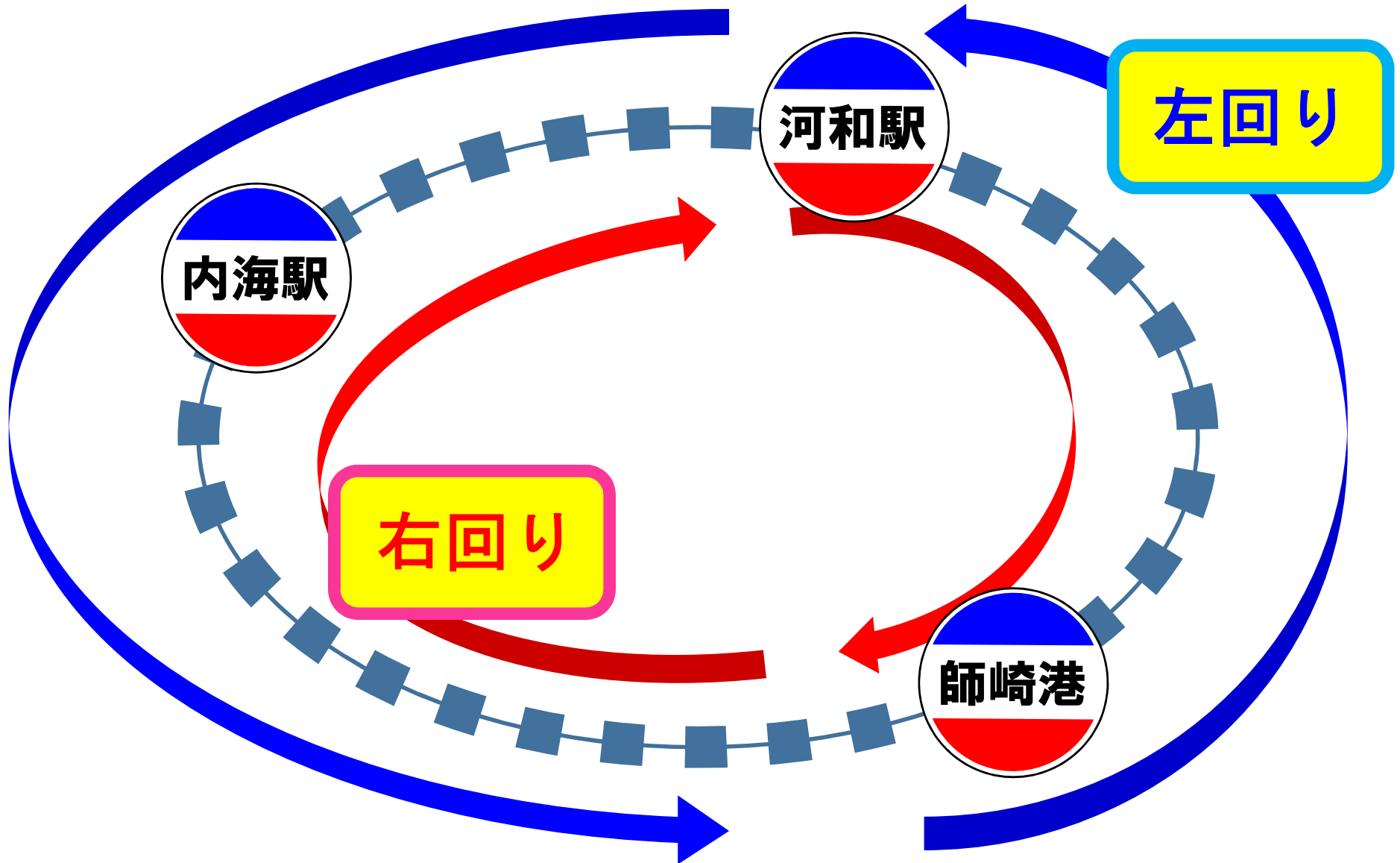
■ 賛成 ■ 反対 ■ どちらでもない ■ 回答なし

80%以上の方が「賛成」と回答し、住民からも賛同を得られたと考えられる。

【子育て支援策に対する意見 抜粋】

- 子育て支援を考えた時、無償で乗れることはとてもいいと思う。これを利用した町内の子育て活動につなげてほしい。
- 子育て支援策は賛成。特に高校生の料金は安くする必要があると思う。
- バスに乗る機会があまりないので、子ども無償化になると乗ってみようと思う。
- 子どもを中心にバスに親しみを持ってもらうために、「バスに町内の子どもたちに絵をかいてもらう」など、海っ子バスを身近なものと考えてもらえることを検討して欲しい。
- 美浜町にもバスの助成をしてもらうと良い。
- 高校生の通学のために、朝だけでも6時台を2本にして欲しい。
- 無償化することで家族の利用は見込めないと思う。

海っ子バス新路線（案）



海っ子バス 新路線 (案)



《右回り》
 師崎港⇒豊丘⇒河和駅⇒
 内海駅⇒豊浜⇒師崎港

《左回り》
 師崎港⇒豊浜⇒内海駅⇒
 河和駅⇒豊丘⇒師崎港

バス停 停車順 (右回り)

交通結節点

出入り時2回停車

時間帯により通過しない

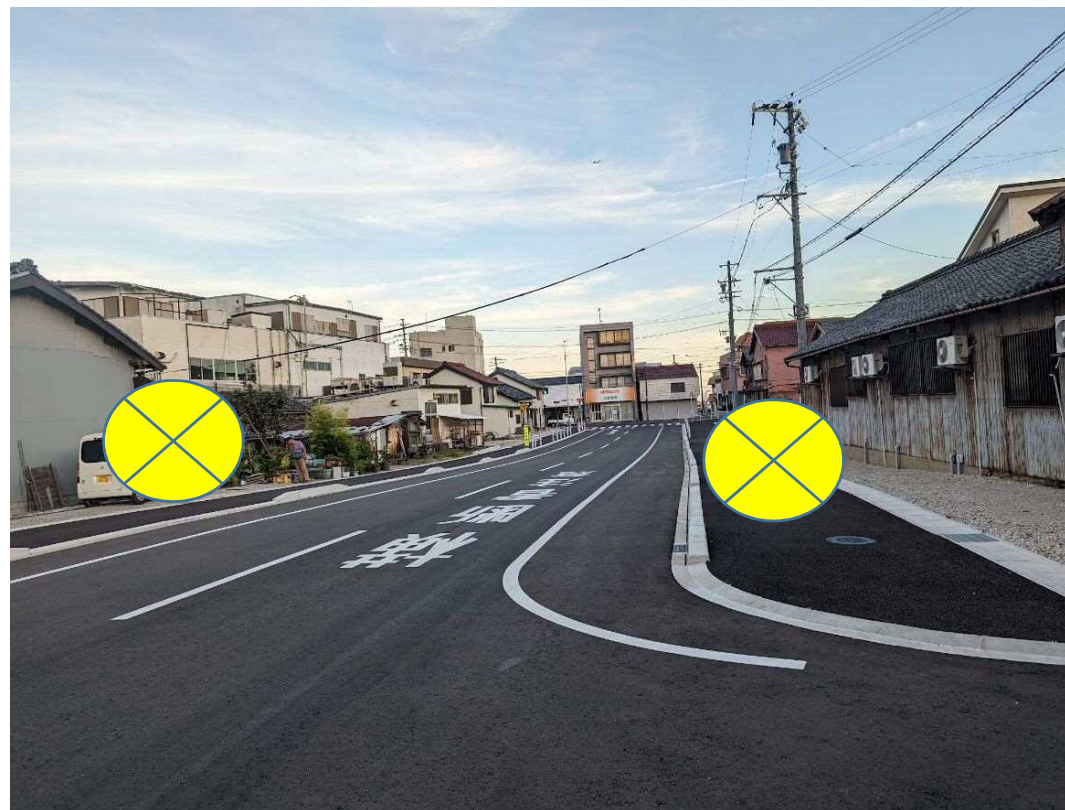


バス停の変更等

廃止予定バス停

| 路線名 | 廃止予定バス停名 | 廃止理由等 |
|------|-----------|--|
| 豊浜線 | プラスチック団地前 | 路線の見直しによりルートから外れたため。現在の利用者は「花ひろば・総合体育館前」で代替可能と考える。 |
| | 鯛祭りひろば前 | 路線の見直しによりルートから外れたため。鯛祭りひろばは観光施設として営業を停止しており、廃止の影響は最小限に留まる見込みである。 |
| 西海岸線 | 小野 | 路線の見直しによりルートから外れたため。現在は、土日祝日の日中のみの運行に限定されており、生活路線としての影響は最小限に留まる見込みである。 |
| | 岩屋寺 | |

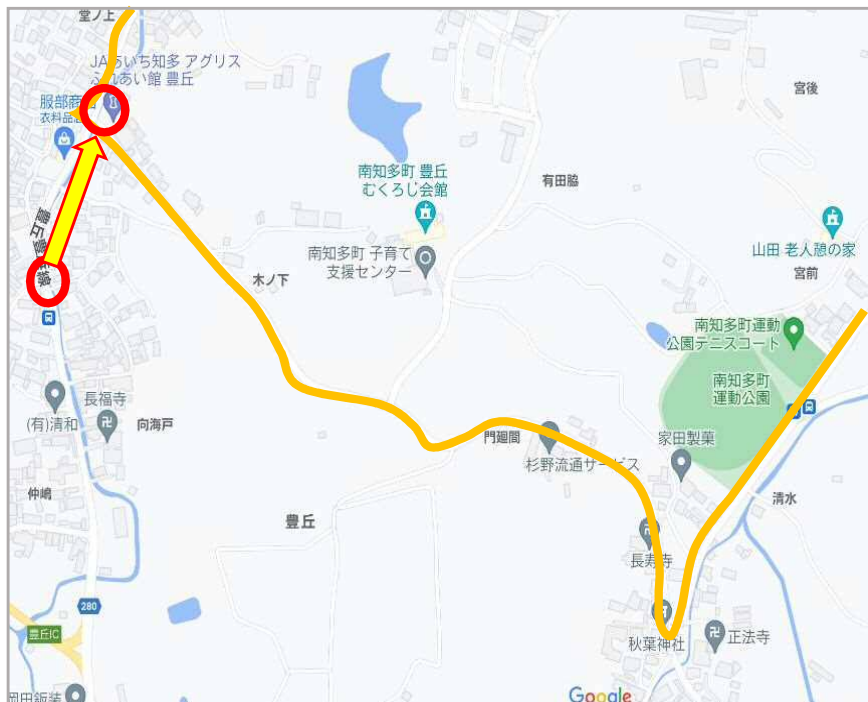
移動予定バス停①「豊浜」



ルートから外れたため、開通した「豊丘・豊浜線」の国道寄りへの移動

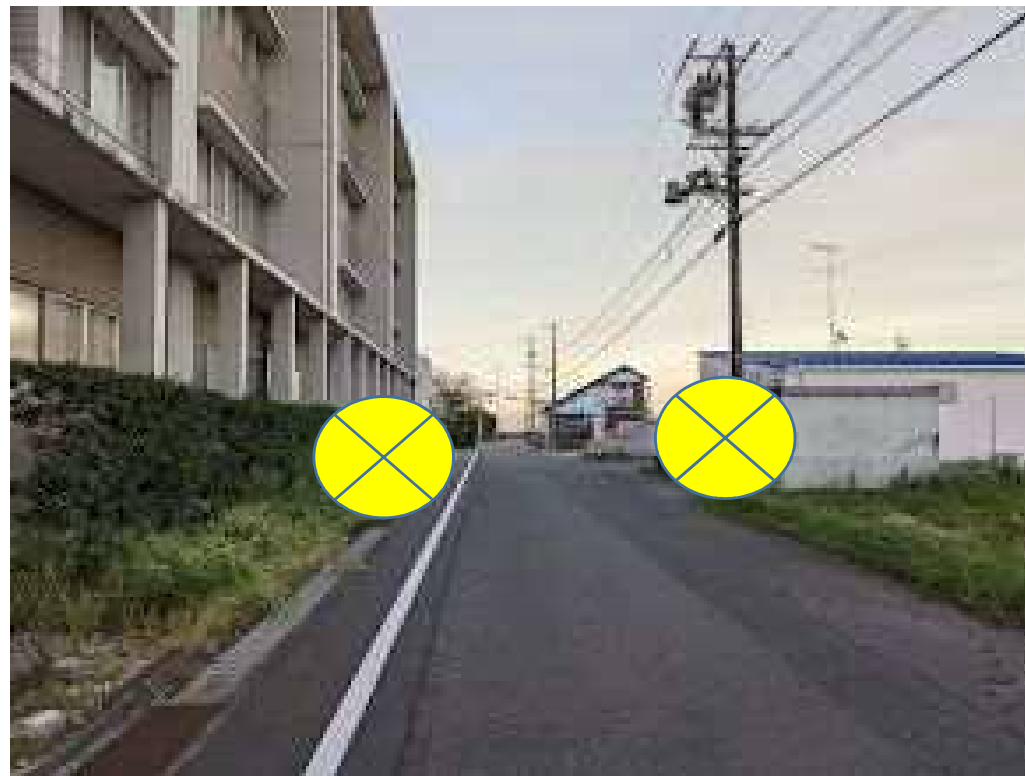
R4.10.31 半田警察署において警察協議実施済み

移動予定バス停②「乙方」



ルートから外れたため、「アグリスふれあい館豊丘」の駐車場への移動
R4.11.21 あいち知多農協より土地使用の承諾書を受領済み

移動予定バス停③「山田（南知多病院前）」



「南知多病院前」信号から中道に入った健愛薬局奥へ移動

R4.10.31 半田警察署において警察協議実施済み

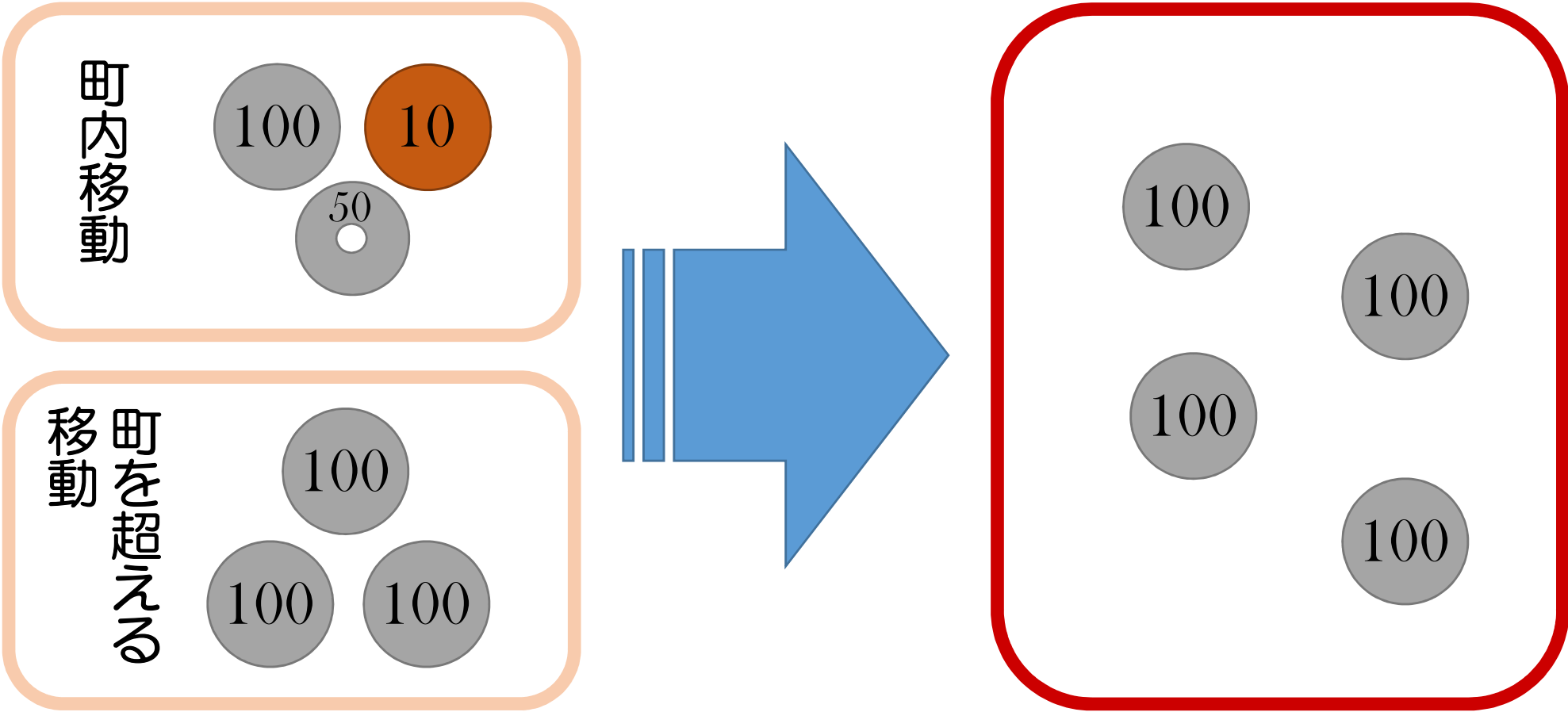
経費比較

| 項目 | 現在 | 新路線 |
|--|--|-----------------------------|
| 年間走行距離 <small>1日当たり走行距離×365日</small> | 豊浜線 238,637 km 西海岸線 276,507 km 合計 515,144 km | 526,768 km |
| 燃料油脂量 <small>(燃費5.0km/ℓ) 年間走行距離÷5km</small> | 103,028.8 ℓ | 105,353.6 ℓ |
| 燃料油脂費 <small>(軽油単価147円/ℓ) 燃料油脂量×147円</small> | 15,145,233 円 | 15,486,979 円 (+341,746円) |
| 師崎線維持費用 <small>(町負担分)</small> | 約10,000,000 円 | 0 円 (△10,000,000円) |
| 経費削減効果 <small>現在の「燃料油脂費」と「師崎線維持費用」を 基準に、差額の合計金額が削減効果となる。</small> | — | △9,658,254 円 の減額 |

※ バスの運行台数はや運行時間（始発・最終）に大きな変更がないため、人件費同額として試算しています。

新運賃（案）

ゾーン制運賃から 一律運賃へ



新運賃（案）

一律運賃（1回乗車につき）

400円

| チケット種別 | 新運賃価格 | 旧運賃価格(300円) | 旧運賃価格(160円) |
|------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 回数券 ()内は1枚単価 | 15枚綴り 4,000円 (@266円) | 11枚綴り 3,000円 (@273円) | 11枚綴り 1,600円 (@145円) |
| 1日券 | 600円 | 500円 | |

※小人（小学生）半額、小学生未満は無料

| 定期券種別 | 1か月 | 3ヶ月 | 6か月 |
|-------------|-------------------|-------------------|--------------------|
| 新通勤定期 | 10,560円 | 30,100円 | 57,020円 |
| 旧定期価格(300円) | 13,500円 (△2,940円) | 38,480円 (△8,380円) | 72,900円 (△15,880円) |
| 旧定期価格(160円) | 7,200円 (3,360円) | 20,520円 (9,580円) | 38,880円 (18,140円) |

※ ()内の金額は新定期金額との差額です。

①通勤定期の算定方法

400円×2回（往復分）×22日（1ヶ月の場合の日数）×通勤定期割引率
 （通勤定期割引率 1ヶ月：0.60 3ヶ月：0.57 6ヶ月：0.54）

新運賃（案） <通学定期（一般）>

| 定期券種別 | 1か月 | 3ヶ月 | 6か月 |
|---------------|------------------|------------------|-------------------|
| 新通学定期 （一般） | 8,800円 | 24,820円 | 46,460円 |
| 旧定期価格(300円) | 10,800円（△2,000円） | 30,780円（△5,960円） | 58,320円（△11,860円） |
| 旧定期価格(160円) | 5,760円（△3,040円） | 16,420円（△8,400円） | 31,110円（△15,350円） |

※（ ）内の金額は新定期金額との差額です。

①通学定期（一般）の算定方法

400円×2回（往復分）×22日（1ヶ月の場合の日数）×通学定期割引率
 （通学定期割引率 1ヶ月：0.50 3ヶ月：0.47 6ヶ月：0.44）

②対象者見込み

町内及び美浜町（河和）の学生

※今年度の購入実績は高校生のみ

新運賃（案） <通学定期（区間限定）>

| 定期券種別 | 1か月 | 3ヶ月 | 6か月 |
|-----------------|------------------|-------------------|-------------------|
| 新通学定期 （区間限定） | 5,760円 | 16,420円 | 31,110円 |
| 旧定期価格(300円) | 10,800円（△5,040円） | 30,780円（△14,360円） | 58,320円（△27,210円） |
| 旧定期価格(160円) | 5,760円（ 0円） | 16,420円（ 0円） | 31,110円（ 0円） |

※（ ）内の金額は新定期金額との差額です。

①「区間限定」箇所

「内海駅」～「内海高校前」、 「河和駅」～「内海高校前」

②通学定期（区間限定）の算定方法

旧定期価格（160円）と同額とし、値上げが発生しない金額設定とした。

③対象者見込み

町外の内海高校生

④学期定期の取扱

廃止を予定

理由1：値上げを見送ったため

理由2：定期券電子チケットの導入

子育て支援策（案）

＜町内の学生＞

| 定期券種別 | 1か月 | 3ヶ月 | 6か月 |
|-----------|--------|---------|---------|
| 新通学定期（一般） | 8,800円 | 24,820円 | 46,460円 |

南知多町学生海っ子バス通学定期券（ICカード）購入助成事業（案）

①対象者

町内に住所を有する学生

②助成対象

原則として「通学定期（一般）6か月」を年2回購入する費用に対して、町が全額助成する。（通学定期代金の支払い不要）

③助成方法

指定の通学定期券（ICカード）を購入時に、助成申請書を町へ提出し、通学定期券（ICカード）を受け取る。定期券の購入費用については、町が運行事業者に支払うものとする。

④ICカード

デポジット（保証金）を1,000円支払い、ICカードを受け取る。定期券の期限が切れる等でICカードが不要になった場合、役場にICカードを返却すると、1,000円が返金される。

紛失等によりカードが返却されなければ、1,000円の返金も不可。

紛失等による再発行には、再度デポジット（保証金）1,000円が必要。

子育て支援策（案）

＜町内小中学生＞

| 種別 | 小学生 | 中学生 |
|------|------|------|
| 通常運賃 | 200円 | 400円 |

南知多町小中学生海っ子バス運賃助成事業（案）

①対象者

町内に住所を有する小中学生

②助成対象

海っ子バスに乗車した費用に対して町が全額助成する。（乗車時の支払い不要）

③助成方法（案）

指定のICカードを降車時にカードリーダーにかざすことで乗車カウントされ、その費用については、町が運行事業者を支払うものとする。

④ICカード

助成希望者は助成申請書を町へ提出し、デポジット（保証金）を1,000円支払い、ICカードを受け取る。中学校卒業等の理由でICカードが不要になった場合、役場にICカードを返却すると、1,000円が返金される。

紛失等によりカードが返却されなければ、1,000円の返金も不可。

紛失等による再発行には、再度デポジット（保証金）1,000円が必要。

令和4年度（R3.10～R4.9）利用者数

| 豊浜線 | | | |
|--------|--------|--------|------|
| 系統 | 年間利用者数 | 平均乗車密度 | 輸送量 |
| A | 14,679 | 1.3 | 5.2 |
| B | 55,373 | 1.5 | 14.2 |
| C | 10,513 | 2.1 | 5.2 |
| 豊浜線 合計 | 80,565 | | |

| 西海岸線 | | | |
|---------|---------|--------|------|
| 系統 | 年間利用者数 | 平均乗車密度 | 輸送量 |
| A-1 | 3,349 | 0.2 | 0.4 |
| A-2 | 32,979 | 2.0 | 10.9 |
| A-3 | 50,617 | 2.9 | 20.4 |
| B-1 | 20,369 | 2.5 | 18.7 |
| B-2 | 5,760 | 2.4 | 6.0 |
| C | 19,504 | 7.2 | 18.0 |
| 西海岸線 合計 | 132,578 | | |

| 系統 | 年間利用者数 | 平均乗車密度 | 輸送量 |
|-----|--------|--------|------|
| 師崎線 | 69,719 | 2.3 | 33.5 |

運賃収入見込み

R4年度（R3.10～R4.9）海っ子バス利用者数 213,143人

| 項目 | | R4年度件数 A | R4年度収入金額 B | R5.10～新運賃 C | R5年度収入見込 D=A×C | 増減見込 D-C | |
|---------------|--------------|-------------|---------------|----------------|-------------------|-------------|-----------|
| 現金（300円、160円） | | - | 13,929,436 | 400 | 24,223,289 | 10,293,853 | |
| 定期券 | 通勤 300円区間 | 1ヶ月 | 26 件 | 276,750 | 10,560 | 274,560 | △2,190 |
| | | 3ヶ月 | 1 件 | 38,480 | 30,100 | 30,100 | △8,380 |
| | | 6ヶ月 | 2 件 | 145,800 | 57,020 | 114,040 | △31,760 |
| | 通勤 160円区間 | 1ヶ月 | 45 件 | 324,000 | 10,560 | 475,200 | 151,200 |
| | | 3ヶ月 | 4 件 | 51,300 | 30,100 | 120,400 | 69,100 |
| | | 6ヶ月 | 4 件 | 155,520 | 57,020 | 228,080 | 72,560 |
| | 通学 300円区間 | 1ヶ月 | 10 件 | 118,800 | 8,800 | 88,000 | △30,800 |
| | | 3ヶ月 | 9 件 | 277,020 | 24,820 | 223,380 | △53,640 |
| | | 6ヶ月 | 5 件 | 291,600 | 46,460 | 232,300 | △59,300 |
| | | 学期定期 | 4 件 | 133,810 | 24,820 | 99,280 | △34,530 |
| | 通学 160円区間 | 1ヶ月 | 132 件 | 740,160 | 5,760 | 760,320 | 20,160 |
| | | 3ヶ月 | 47 件 | 771,740 | 16,420 | 771,740 | 0 |
| | | 6ヶ月 | 20 件 | 622,200 | 31,110 | 622,200 | 0 |
| | | 学期定期 | 120 件 | 2,119,850 | 16,420 | 1,970,400 | △149,450 |
| | 回数券 | 3,000円 | 468 件 | 1,335,000 | 4,000 | 1,872,000 | 537,000 |
| | | 1,600円 | 776 件 | 1,209,010 | 4,000 | 3,104,000 | 1,894,990 |
| 一日券 | 500円（250円） | 21,006 件 | 5,212,375 | 600（300） | 6,301,800 | 1,089,425 | |
| 電子チケット | QUICK RIDE | - | 549,856 | - | 549,856 | 0 | |
| | RYDE PASS | - | 195,120 | - | 195,120 | 0 | |
| 合 計 | | | 28,497,827 | | 42,256,065 | 13,758,238 | |

利便性向上に向けた取組（案）

バスロケーションシステム 導入

内容：バスが現在どこを走っているかWEB上で確認できるシステム

目的：バス停で待つ利用者がバスがどこにいるか確認することができ、利便性向上につながる。また、役場としても問合せ等に即時対応可能となる。

子育て支援策に対応したICカードシステム 導入

内容：ICカード等をカードリーダーにかざすことで、乗車数をカウントするシステム

目的：子育て支援策において、利用者・運行事業者・役場にとって利便性のよい方法で導入する必要がある。

乗降カウントシステム 入替

内容：現在赤外線センサーの乗降カウントシステムを導入しているが、カメラ式の乗降カウントシステムへ入れ替える。

目的：バスロケと連動し、一体的に運用することが可能となる。

キャッシュレス決済システム 導入

内容：キャッシュレス決済が可能な機器の導入

目的：キャッシュレス決済が急速に広まり、利用者が支払方法を選択できる環境を整備することで、利便性向上につながる。

路線再編に係る収支見込み

経費削減見込み

| 項目 | 金額 | 備考 |
|------------------|------------|----------------|
| 運行に係る経費削減見込み | 9,658,254 | |
| 運賃増額に係る増収見込み | 13,758,238 | R4海っ子バス実績を元に算出 |
| 師崎線利用者による運賃増収見込み | 10,000,000 | R4利用者数 69,719人 |
| 合計 | 33,416,492 | |

追加経費見込み

| 項目 | 金額 | 備考 |
|------------------|-----------|---|
| 小中学生運賃助成事業 | 960,000 | 200円×600人=120,000円 400円×2100人=840,000円 |
| 通学定期券購入助成事業 | 2,787,600 | 46,460円×2回×30人=2,787,600円 |
| デジタルシステム運用コスト増額分 | 600,000 | バスロケ・乗降カウント・ICカード |
| 合計 | 4,347,600 | |

追加経費（初年度のみ）見込み

| 項目 | 金額 | 備考 |
|-----------------------|-----------|-------------------|
| デジタルシステム導入費用（1/2補助予定） | 3,500,000 | バスロケ・乗降カウント・ICカード |

海っ子バスの路線変更スケジュール

1月23日 法定協において「新路線」及び「新運賃」の決定

1月末 愛知県バス対策協議会への報告

1月～2月 プロポーザルによる事業者提案募集

3月 プロポーザルによる契約候補事業者の決定

4～5月 契約候補事業者と運行委託契約締結、地域公共交通計画の修正
法定協で事業者・路線・運賃・停留所・車両等に関する協議

6月 愛知県バス対策協議会での地域間幹線系統への位置付け

7月 住民等への周知の開始

10月1日 新路線での運行開始

令和4年度補助系統別事業評価票(海っ子バス(豊浜線)線)

62

1. 補助系統の概要(△)

| 系統名 | 運営主体 | 運行事業者 | 区間 | キロ程 | 運行回数 | 関係市町村 |
|------------|------|-------|--------------------------------|---------|--------|--------------|
| 海っ子バス(豊浜線) | 南知多町 | レスクル株 | 師崎港～河和駅 | 20.0 km | 16.0 回 | 南知多町 美浜町 0 0 |
| 細系統 | 豊浜線A | 〃 | 師崎港～豊浜～花ひろば・総合体育館前～中河和～河和駅 | 17.6 km | 4.0 回 | 〃 |
| | 豊浜線B | 〃 | 師崎港～豊浜～花ひろば・総合体育館前～知多厚生病院前～河和駅 | 20.0 km | 9.5 回 | 〃 |
| | 豊浜線B | 〃 | 師崎港～豊浜～中河和～河和駅 | 16.4 km | 2.5 回 | 〃 |

※「細系統」には、補助上同一系統とみなされている系統について、系統ごとの情報を記載(系統名、区間は他の系統と違いが分かるよう記載)

| | |
|---|----------------|
| <p>接続の状況(△□)</p> <p><接続する系統> 名古屋鉄道河和線 名鉄海上観光船</p> <p><接続される系統> 海っ子バス西海岸線 知多バス師崎線</p> | <p>模式図(△□)</p> |
|---|----------------|

2. R4年度の運行状況

| <p>事業実施の適切性</p> <p>計画どおり運行されたか(△)</p> <p>評価 計画どおりか。そうでない場合は理由</p> <p>A 事業計画どおり運行回数が確保されている</p> | | <p>評価の基準<事業実施の適切性></p> <p>A: 事業計画どおりの運行回数が確保されている場合 B: 事業計画等運行事業者の責にすぎず事由により、運休(一部区間の運休を含む)が生じた場合 C: 系統廃止に至る場合</p> | <p>《参考数値》 主要指標の推移(△)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間利用者数【人】</td> <td>71,989</td> <td>81,461</td> <td>70,733</td> <td>77,709</td> <td>80,565</td> </tr> <tr> <td>平均乗車密度(実績)</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.6</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">輸送量</td> <td>(計画)</td> <td>28.6</td> <td>30.4</td> <td>31.8</td> <td>31.8</td> <td>25.4</td> </tr> <tr> <td>(実績)</td> <td>32.0</td> <td>31.8</td> <td>24.0</td> <td>25.6</td> <td>24.0</td> </tr> <tr> <td>収支率(実績)</td> <td>34.4%</td> <td>34.5%</td> <td>22.3%</td> <td>22.3%</td> <td>29.9%</td> </tr> </tbody> </table> | 年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 年間利用者数【人】 | 71,989 | 81,461 | 70,733 | 77,709 | 80,565 | 平均乗車密度(実績) | 2.0 | 2.0 | 1.5 | 1.6 | 1.5 | 輸送量 | (計画) | 28.6 | 30.4 | 31.8 | 31.8 | 25.4 | (実績) | 32.0 | 31.8 | 24.0 | 25.6 | 24.0 | 収支率(実績) | 34.4% | 34.5% | 22.3% | 22.3% | 29.9% |
|---|--------|--|---|--------|--------|------|-----|-----|-----|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度 | 3年度 | 4年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年間利用者数【人】 | 71,989 | 81,461 | 70,733 | 77,709 | 80,565 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 平均乗車密度(実績) | 2.0 | 2.0 | 1.5 | 1.6 | 1.5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 輸送量 | (計画) | 28.6 | 30.4 | 31.8 | 31.8 | 25.4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (実績) | 32.0 | 31.8 | 24.0 | 25.6 | 24.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 収支率(実績) | 34.4% | 34.5% | 22.3% | 22.3% | 29.9% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | |
|---|--|--|
| <p>目標・効果達成状況</p> <p>評価 目標の達成状況(△)</p> <p>A 目標 71,100 実績 80,565 達成率 113.3%</p> <p>要因 コロナによる行動制限の緩和。</p> | | <p>運営主体の所見、理由分析、認識(△)</p> <p>コロナ禍の自粛ムードが強い中でたて目標値であったため、実績としては目標値を大きく上回ることができたが、依然としてコロナ前の利用者数には至っていない。通学、通院といった堅調な利用がある路線であるが、さらなる利用者数増を目指すとなると、観光客への利用促進策が必要である。現在も、大型連休等には多くの観光客が訪れる南知多町であるため、バス旅のPR施策が必要である。</p> |
| <p>運行事業者の所見等(△)</p> <p>コロナ感染症まん延防止とバスの利用促進を両立させるため、日々の消毒清掃、乗務員のマスク着用の徹底など、住民や観光客に安心して乗っていただけるよう運行に努める。</p> | | <p>市町村の所見、理由分析、認識(□)</p> <p>市町村名: 南知多町 市町村名: 美浜町</p> <p>目標値を大きく上回る実績を出すことができたが、コロナ前の利用者数には至っていない。住民利用と観光客利用が混在する路線であるが、人口減少による日常的な利用は減少傾向にあると考える。今後の利用者増には観光客への利用促進施策が必要である。</p> <p>市町村名: 0 市町村名: 0</p> |

| | | | |
|--------------------------------|-------------|---|-----------------------------------|
| <p>複数市町村を跨ぐ系統としての役割</p> | | | |
| 指標(市町村を跨いでの利用) | 利用状況及び所見(△) | 住民の利用状況(□) | |
| 市町村を跨ぐ利用者数(△) | 3,720 人/月 | 市町村名: 南知多町 | 市町村名: 美浜町 |
| 全利用者に占める率(△) | 78.5 % | 町境を越えての病院や河和駅への利用者が多く、広域的な路線の役割を果たしている。 | 本町内に所在する名鉄河和駅を利用する際の公共交通手段の一つである。 |
| 特記事項 | 特になし | 市町村名: 0 | 市町村名: 0 |

| | |
|---|--|
| <p>《参考数値・情報》 その他、運行改善や利用促進に参考となる数値・情報</p> | |
| <p>運営主体<断面輸送量、競合系統合算断面輸送量、主な停留所乗降者数等>(△)</p> <p>主な停留所乗降者数(一日あたり) ・師崎港:81人 ・豊浜:22人 ・河和駅:175人</p> | <p>沿線市町村<沿線の状況等、すべての沿線市町村一括記載>(□)</p> <p>美浜町:名鉄 河和駅一日平均乗降客数3,234人 美浜町:美浜町コミュニティバス 河和駅バス停 一日平均乗車客数30人</p> |

3. R4年度の取組状況

| 直近の事業評価結果(△) | 事業評価を踏まえた取組 | 運営主体の取組(△) | 市町村の取組(□) | | | |
|--------------|--|--|---|--------------------------------|----------|--------|
| B | | ホームページ、広報誌を活用したPR、町民感謝デー等を実施した。地域団体と連携し高齢者への乗り方教室を企画したが、台風のため中止となった。 | ホームページ、広報誌を活用したPR、町民感謝デー等を実施した。地域団体と連携し高齢者への乗り方教室を企画したが、台風のため中止となった。 | 市町村名：南知多町 | 市町村名：美浜町 | 市町村名：0 |
| 改善点とした事項(△) | ホームページ、広報誌を活用したPR、高齢者への乗り方教室、タウンミーティングの開催、地元と連携した利用促進活動。 | 路線の再編を目指し、関係機関、住民と検討を開始した。小中学生の利用促進事業を実験的に開始した。 | 運営主体とホームページ、広報誌を活用したPR、町民感謝デー等を実施した。地域団体と連携し高齢者への乗り方教室を企画したが、台風のため中止となった。 | 特に実施していないが、問い合わせに対し運行主体を紹介した。 | | |
| 関係者の連携等(△□) | 毎月、運営主体と運行事業者で情報交換のための定例会を開催している。 | 路線の再編を目指し、関係機関、住民と検討を開始した。小中学生の利用促進事業を実験的に開始した。 | 路線の再編を目指し、関係機関、住民と検討を開始した。小中学生の利用促進事業を実験的に開始した。 | 目的地に合わせ当該路線の利用が可能である旨等の周知に努めた。 | | |

4. 今後の課題

| 課題と認識している事項 | | | | |
|--|--|--|--------|--------|
| 運営主体(△) | 沿線市町村(□) | | | |
| 運行赤字が年々増加しており、このままの運営を続けられれば、財政的な理由により事業の縮小・廃止等を考えざるを得ない時期を迎える恐れが強い。持続可能な公共交通とするべく、路線や運賃を見直すことで、赤字の軽減を図る必要がある。 | 市町村名：南知多町 | 市町村名：美浜町 | 市町村名：0 | 市町村名：0 |
| | 運行赤字が年々増加しており、このままの運営を続けられれば、財政的な理由により事業の縮小・廃止等を考えざるを得ない時期を迎える恐れが強い。持続可能な公共交通とするべく、路線や運賃を見直すことで、赤字の軽減を図る必要がある。 | 新型コロナウイルス感染症の対策を継続しつつ周知活動に努め、地域住民や河和駅利用の観光客等へ利用促進の取組みを進めることが必要である。 | | |
| 運行事業者(△) | | | | |
| 利便性、効率性を高め、利用者が増加するような路線の見直しが必要であると感じている。 | | | | |

5. 今後の取組

| 課題に対応した取組、その他の利便性の向上、利用促進の取組 | | | | |
|------------------------------|--|--------------------------------|------------------------------------|--------|
| 取組時期 | 運営主体の取組(△) | 市町村の取組(□) | | |
| R5年度、R6年度に行う取組 | 持続可能な公共交通とするべく、関係機関や住民と協議を行い、海っ子バス路線及び運賃の見直しを実施する。 | 市町村名：南知多町 | 市町村名：美浜町 | 市町村名：0 |
| | | 運行主体と連携し、海っ子バス路線及び運賃の見直しを実施する。 | 運行主体からの情報提供をうけ、住民の利便性が向上すればと考えている。 | 市町村名：0 |

注. 評価にB、Cがある系統(市町村にあつては、目標の達成状況に関する評価がB、C)、又は平均乗車密度が3.0を下回る系統については、具体的な取組内容と収支率の目標値を記載すること。

6. 地域公共交通計画(地域公共交通網形成計画)に記載した補助系統の目標と評価

| 沿線市町村(□) | | | | |
|----------|---|----------|--------|--------|
| 目標 | 市町村名：南知多町 | 市町村名：美浜町 | 市町村名：0 | 市町村名：0 |
| | バス利用者数 年間81,300人 | | | |
| 自己評価 | 前年と比べるとコロナ禍による自粛ムードが緩和され利用者数は増加したが、コロナ前の利用者数には至っていない。 | | | |

7. 補助系統に接続するフィーダー系統の利用・接続状況

| 沿線市町村(□) | | | | |
|---|----------|--------|--------|--|
| 市町村名：南知多町 | 市町村名：美浜町 | 市町村名：0 | 市町村名：0 | |
| 河和駅で西海岸線と接続しており年間127,619人の利用者がある。鉄道への乗換も考慮して随時ダイヤを見直している。 | | | | |

通信欄 (この欄は関係者間で付記したいことや特記事項がある場合に利用する。県バス対策協議会事務局からの依頼事項についても記載する。)

令和4年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価
概要（全体）

南知多町地域公共交通活性化・再生協議会

平成20年12月19日設置

令和3年3月31日 南知多町地域公共交通計画策定
(計画期間：令和3年4月～令和7年3月)

令和3年6月27日 フィーダー系統 確保維持計画策定等

令和5年1月20日 令和4年度評価結果送付

■ 地域の特性と背景

人口16,617人、高齢化率39.0%（R2 国勢調査）で今後も人口減少が進行。

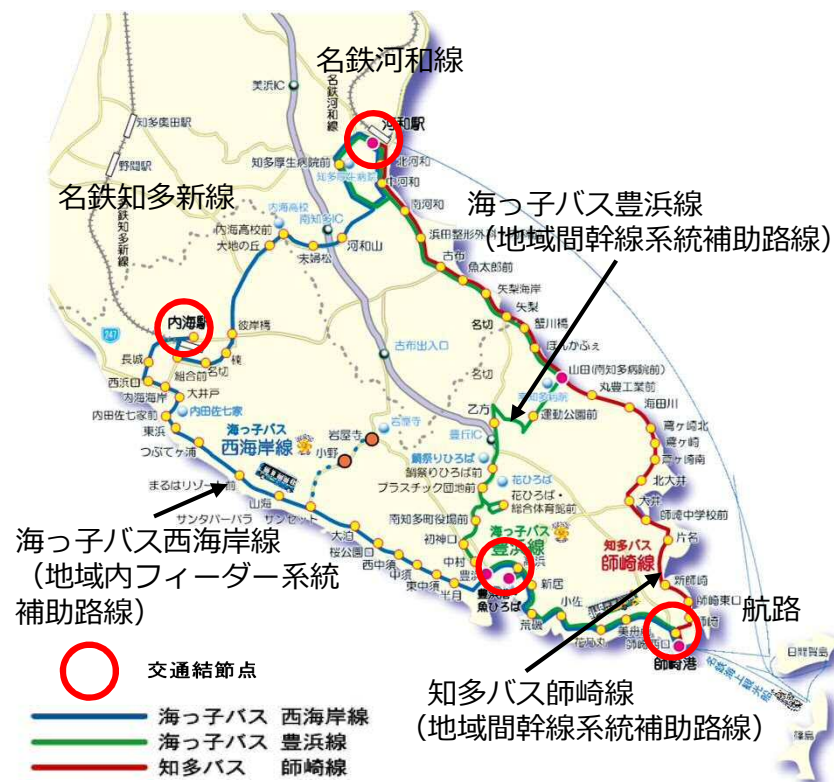
■ 公共交通ネットワーク

- ・島の玄関口である師崎港と名古屋方面からの玄関口である鉄道駅の河和駅間（美浜町内）を幹線系の2路線（海っ子バス豊浜線、知多バス師崎線）が運行。幹線系が経由していない師崎港～内海駅～河和駅へはフィーダー系「海っ子バス西海岸線」を運行。
- ・運賃は海っ子バス、知多バス師崎線で共通（ゾーン運賃）。相互の乗り継ぎも可能。

■ 南知多町地域公共交通計画：計画期間 令和3年度～令和6年度の4年間

『公共交通の将来像』
町民の日常生活を支え、来街者に選ばれるシームレスで便利な公共交通を実現する

- 方針1
シームレスな公共交通ネットワークの形成
目標1-1 交通結節点の利便性向上
目標1-2 新たな技術の活用等によりきめ細かなネットワークを構築
- 方針2
利用しやすい選ばれる公共交通サービスの充実
目標2-1 利用しやすい仕組みの構築
目標2-2 まちづくりとの連携強化
- 方針3
持続可能な公共交通の確保
目標3-1 持続可能な仕組みの構築
目標3-2 地域で支える仕組みの継続





2.【Do】 目標達成に向けた公共交通に関する主な具体的取組

3

| 取組 | 概要 | 実施結果 | 考察 |
|--|----------------------|--|--|
| ★知多バス師崎線の運行（幹線補助路線） | 運行継続 | 令和4年度利用者数（69,719人）は、前年より15.1%減 | 高校生の減少等により利用者が減少。 |
| ★海っ子バス豊浜線の運行（幹線補助路線） | 運行継続 | 令和4年度利用者数（80,565人）は、前年より3.7%増 | 総合体育館前のバス停設置等により利用が増加 |
| ★海っ子バス西海岸線の運行（フィーダー補助路線） | 運行継続 | R4年度利用者数（132,578人）は、前年より8.7%増 | 高校生向け学期定期の販売、内海高校の入学前販売等により利用が増加 |
| 総合体育館前等にバス停設置 | 要望のあった総合体育館前等にバス停を設置 | R4年度バス停利用者数が1,277人 | 利便性向上に一定の効果がみられる。 |
| 日間賀島における自家用有償旅客運送の実施  | 夏休み期間に観光客及び住民を対象に運行 | 令和3年度（7月22日～8月22日）の利用者5,853人（1日平均183人） | コロナ前の令和元年度と比較すると半減しており、コロナによる観光客数減が影響している。 |
| 学期定期の発行 | 通学期間に合わせた学期定期を発行 | 令和3年度120枚発行。令和2年度105枚より15枚増加。 | 海っ子バスの利用増加に寄与している。 |
| 町民感謝デーの実施  | 産業まつり開催日に海っ子バス無料券を配布 | 令和4年11月6日は、76枚の利用。前年度136枚から60枚減少。 | 利用者が大きく減少し、バスで出かける理由作りができていない。 |

2. 【Do】 目標達成に向けた公共交通に関する主な具体的取組

4

| 取組 | 概要 | 実施結果 | 考察 |
|---|---|--|--|
| <p>海っ子サポーターの実施（子ども公共交通費無償化事業）</p>  | <p>登録した小中学生に、バス・船無料のサポーター証を配布。費用は町負担。</p> | <p>令和4年5/1～8/31でバスの利用は小学生108回、中学生457回。</p> | <p>バスの利用が伸びず、バスで出かける理由作りができていない。</p> |
| <p>タウンミーティングの実施</p> | <p>海っ子バスの路線変更を見据えて令和4年7月に3回、10月に4回実施</p> | <p>参加者数は、7月31名 10月60名</p> | <p>路線変更に向けて多くの意見を聞くことができた。</p> |
| <p>チョイソコみなみちた実証実験</p>  | <p>令和3年12月15日～令和4年1月16日までの33日間、デマンドを運行。</p> | <p>予約件数194件（1日6件）、乗車人数320名（1日10名）と少なかった。</p> | <p>周知期間が短かったこともあるが、利用人数が少なく運賃で運行経費を賄えないため、今後、住民主体の取組などを検討する。</p> |

写真等（各項目のところにおいて、Doを全体2ページにする）

○：目標達成、△：目標未達成だが昨年より改善、×：未達成

【基本方針①】

目標 1 - 1 交通結節点の乗降者数

| | 交通機関名 | 計画時(R2) | 目標 | 1年目 R3年度 | 2年目 R4年度 | 評価 | 考察 |
|-----------------|--------|------------|----------------|-------------|-------------|----|----------------------------------|
| 鉄道 乗車人員 | 内海駅 | 644.5人/日 | 維持 | 450.5人/日 | 469.0人/日 | △ | 自粛緩和等の理由により昨年度より増加したが、コロナ前には戻らず。 |
| | 河和駅 | 2,038.2人/日 | 維持 | 1537.1人/日 | 1615.8人/日 | △ | 自粛緩和等の理由により昨年度より増加したが、コロナ前には戻らず。 |
| バス乗 降者数 | 内海駅 | 48.6人/日 | 30%増 (63人) | 55.5人/日 | 67.8人/日 | ○ | 学期定期等の施策で通学利用が増加 |
| | 河和駅 | 248.1人/日 | 30%増 (323人) | 343.3人/日 | 349.6人/日 | ○ | 通学利用増の一方で土日の利用は若干減少 |
| | 豊浜バス停 | 36.8人/日 | 30%増 (48人) | 40.5人/日 | 46.2人/日 | △ | 西海岸線の利用増により、昨年度より増加 |
| | 師崎港バス停 | 129.9人/日 | 維持 | 204.0人/日 | 205.7人/日 | ○ | 昨年度と変わらず。 |
| 師崎港の高速船 利用者数 | | 2,163.7人/日 | 維持 | 1736.7人/日 | 1808.2人/日 | △ | 昨年度より増加したが、コロナ前には戻らず。 |

目標 1 - 2 年間利用者数

| 交通機関名 | 計画時 (R2) | 目標 | 1年目 R3年度 | 2年目 R4年度 | 評価 | 考察 |
|---------------|----------------|--------------------|-----------------|-----------------|----|---|
| 海っ子バス 豊浜線 | 70,733人 | 30%増 (91,953人) | 77,709人 | 80,565人 | △ | 学期定期等の通学利用増加施策、 観光利用が戻ってきたことから昨 年度より増加。 |
| 海っ子バス 西海岸線 | 101,445人 | 30%増 (131,879人) | 122,013人 | 132,578人 | ○ | |
| 知多バス 師崎線 | 90,520人 | 維持 | 82,075人 | 69,719人 | × | 人口減少及びコロナの影響による 減少。 |
| 名鉄 海上観光船 | 1,017,003 人 | 維持 | 792,708人 | 803,577人 | △ | 昨年度より増加したが、コロナ前 には戻らず。 |

3. 【Check】 計画の目標の達成状況とその理由についての考察

7

目標 2 - 1 公共交通利用者の満足度

| 交通機関名 | 計画時 (R2) | 目標 | 1年目 R3年度 | 2年目 R4年度 | 評価 | 考察 |
|---------------|-------------|-----|-------------|-------------|----|------------------------------------|
| 海っ子バス 豊浜線 | 47.8% | 50% | 64.0% | 51.0% | ○ | 目標は達成だが、昨年度より低下。ダイヤ等に変化がないためと思われる。 |
| 海っ子バス 西海岸線 | 55.6% | 60% | 53.3% | 52.2% | × | 昨年度と変わらず。ダイヤ等に変化がないためと思われる。 |

目標 2 - 2 海っ子バス土休日の1日平均利用者数

| 交通機関名 | 計画時 (R2) | 目標 | 1年目 R3年度 | 2年目 R4年度 | 評価 | 考察 |
|---------------|-------------|----------------|-------------|-------------|----|---------------------|
| 海っ子バス 豊浜線 | 164.8人 | 30%増 (214人) | 195.6人 | 186.5人 | × | 昨年度よりは減少だが、計画時よりは増加 |
| 海っ子バス 西海岸線 | 196.5人 | 30%増 (255人) | 248.4人 | 266.2人 | ○ | 観光施策により、順調に増加。 |

目標 3 - 1 海っ子バス収支率


| | 計画時 (R2) | 目標 | 1年目 R3年度 | 2年目 R4年度 | 評価 | 考察 |
|-----|-------------|-----|-------------|-------------|----|----------------|
| 収支率 | 22.5% | 30% | 22.5% | 23.6% | △ | 利用者増により収支率は向上。 |

目標 3 - 2 町の公共交通費用負担額

| | 計画時 (R元) | 目標 | 1年目 R2年度 | 2年目 R3年度 | 評価 | 考察 |
|-------|-----------|----|-------------|-------------|----|-----------|
| 費用負担額 | 102,361千円 | 維持 | 109,946千円 | 92,435千円 | ○ | 利用者増により改善 |

目標 3 - 3 タウンミーティングの開催回数、地域と連携した利用促進活動の開催回数

| | 計画時 (R2) | 目標 | 1年目 R3年度 | 2年目 R4年度 | 評価 | 考察 |
|---------------|-------------|------|-------------|-------------|----|--------------------|
| タウンミー ティング | 年間2回 | 年間2回 | コロナのため未実施 | 年間2回 | ○ | 周知が不十分で利用者数は例年より減少 |

| 計画目標の現在の到達点 | 今後の取組方針 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 海っ子バスの利用者数は増加傾向で一部の指標は目標達成しているが、知多バス師崎線の利用者数は減少 鉄道、海上交通は前年度より増加しているが、コロナ前の令和2年度の利用者数までは回復していない | <ul style="list-style-type: none"> 現行の取組を継続 知多バス師崎線は令和5年9月末で廃止の意向のため、10月から海っ子バスによる運行に変更し、運行便数を現状（13.5往復）より増やす（16往復程度）方向で検討中 ⇒以上により目標年度（令和6年度）には目標値達成を目指す |
| <ul style="list-style-type: none"> 海っ子バスの収支率は目標未達成であるが、利用者増加により向上傾向 | <ul style="list-style-type: none"> 高校生、高齢者、観光客中心の施策を継続し利用者増を図るとともに、小中学生無償化事業の継続により将来の利用増を期待 ⇒運行経費の削減と合わせて目標年度において目標値達成を目指す |
| <ul style="list-style-type: none"> 町の財政負担額は利用者増による収入増により昨年度より減額できた 運行当初の年間約2,000万円が、11年経過し現在は5倍の1億円に増加しており、町の財政負担が厳しい <p>■市負担額の推移</p>  <p>■の年はバス購入費用も含まれている。</p> | <ul style="list-style-type: none"> 知多バス師崎線が令和5年9月末で廃止意向のため、10月から海っ子バスによる運行に合わせて、循環型のルートに変更し運行経費削減を検討中。 運賃は現行のゾーン運賃から一律運賃に変更、値上げを検討中。（小中学生の無償化の継続、高校生等の負担軽減を検討） ⇒財政負担の軽減を目指す |

| 年度 | 二次評価結果 | 事業評価結果の反映状況 (具体的対応内容) | 今後の対応方針 |
|----|--|--|--|
| 前回 | <p>【評価できる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスワクチン接種会場となった町総合体育館へのバス停設置 ・観光需要への取組のため電子チケットの導入 | <ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・クーポン協力事業者の拡大に向けた地元調整を行い、観光需要獲得に向けた電子チケットの利用促進を実施。 |
| | <p>【期待する取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学利用への利便性向上、バスルート・ダイヤの検討 ・買い物等の需要を掘り起こしルート改善を検討する際の住民とコミュニケーションの継続 ・師崎線と機能分担等を検討し、利用者回復に向けた取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年10月に向けた路線再編の検討開始 ・対面とZoomのハイブリッド型タウンミーティングの開催 ・曜日や時間を変えたタウンミーティングの開催 ・小中学生無償化事業の試験的運用の開始 | <ul style="list-style-type: none"> ・海っ子バス路線の再編に向けた最終調整（循環路線の決定、運賃値上げの決定等） ・小中学生の運賃助成、通学定期購入助成等の子育て支援施策の検討 ・バスロケーションシステムの導入に向けた検討 ・キャッシュレス決済の導入に向けた検討 |

※前回：令和4年3月10日

| 年度 | 二次評価結果 | 事業評価結果の反映状況 (具体的対応内容) | 今後の対応方針 |
|-----|--|---|---|
| 前々回 | <p>【評価できる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄道・船舶・バス総合時刻表の作成や、バスと船を利用した企画切符、おもてなしガイド、タウンミーティング等 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続実施 ・ 電子チケット（クーポン券付き一日乗車券、回数券、一日乗車券）を導入 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合時刻表の改訂 ・ タウンミーティングの継続実施 |
| | <p>【期待する取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タウンミーティングと連携した住民の利用促進を図ること ・ 企画切符の継続等、観光客の利用促進を図ること ・ GTFS化の対応等、利便性向上に向けた取組 ・ 満足度による評価については、その評価方法や分析結果の公表の方法について見直しが必要 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 海っ子バス町民感謝デーによる利用促進 ・ 高校生向けの学期定期のPR等を実施 ・ 小中学生の無料化事業を実施 ・ GTFS対応を実施（Google等に対応） ・ 満足度評価方法については見直しを実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 海っ子バス循環ルートの運行、運賃改定の検討 ・ 自家用有償運送等の地域との協働による移動手段確保策を検討 |

※前々回：令和3年3月1日

■評価・改善のスケジュール

| | | 前計画期間 | 計画期間 | | | | | | | | 次期計画期間 | | |
|----------------|-------------|----------------|----------------|---------------------------------|----------------|---------------------------------|----------------|---------------------------------|----------------|---------------------------------|----------------|---------|------------|
| | | 令和2年度 | | 令和3年度 | | 令和4年度 | | 令和5年度 | | 令和6年度 | | 令和7年度 | |
| 計画・事業のPDCAサイクル | Plan (計画) | 地域公共交通計画の検討・策定 | | | | | | 必要に応じて改訂 | | | | | 次期計画の検討・策定 |
| | Do (実施) | | | 計画、事業の実施 ●バスOD調査 利用者アンケート | | 計画、事業の実施 ●バスOD調査 利用者アンケート | | 計画、事業の実施 ●バスOD調査 利用者アンケート | | 計画、事業の実施 ●バスOD調査 利用者アンケート | | | 計画、事業の実施 |
| | Check (評価) | | | 事業、目標達成状況の評価 | | 事業、目標達成状況の評価 | | 事業、目標達成状況の評価 | | 事業、目標達成状況の評価 | | | |
| | Action (改善) | | | 改善策の検討 | | 改善策の検討 | | 改善策の検討 | | 改善策の検討 | | | |
| 主な行事 | | | ■ 確保維持 改善計画 | ■ 第三者評価 | ■ 確保維持 改善計画 | ■ 第三者評価 | ■ 確保維持 改善計画 | ■ 第三者評価 | ■ 確保維持 改善計画 | ■ 第三者評価 | ■ 確保維持 改善計画 | ■ 第三者評価 | |
| 協議会 | | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | | |

■協議会等の開催状況

| | 開催日 | 主な議題 |
|---------------|---------------------|-----------------------------------|
| 令和3年度第5回協議会 | 令和4年3月28日 | 令和4年度予算、海っ子バス路線変更(案) |
| 令和4年度第1回協議会 | 令和4年6月27日 | 令和3年度決算、生活交通確保維持改善計画、海っ子バス路線変更(案) |
| 海っ子バスの未来を考える会 | 令和4年7月25・28・31日 | 海っ子バスの路線変更及びダイヤ改正(案) |
| 令和4年度第2回協議会 | 令和4年9月28日 | 海っ子バス路線・運賃変更(案) |
| 海っ子バスの未来を考える会 | 令和4年10月17・18・20・21日 | 海っ子バスの路線、ダイヤ・運賃改正(案) |
| 令和4年度第3回協議会 | 令和5年1月23日 | 海っ子バスの路線、ダイヤ・運賃改正(案)、自己評価 |

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和5年1月20日

協議会名： 南知多町地域公共交通活性化・再生協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

| ①補助対象事業者等 | ②事業概要 | ③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況 | ④事業実施の適切性 | ⑤目標・効果達成状況 | ⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む) |
|-----------------------------|---|---|--|---|--|
| <p>【補助対象となる事業者名等の名称を記載】</p> | <p>【系統名・航路名・設備名、運行(航)区間、整備内容等を記載(陸上交通に係る確保維持事業において、車両減価償却費等及び公有民営方式車両購入費に係る国庫補助金の交付を受けている場合、離島航路に係る確保維持事業において離島航路構造改革補助(調査検討の経費を除く。)を受けている場合は、その旨記載)】</p> | <p>【事業評価の評価対象期間において、前回の事業評価結果をどのように生活交通確保維持改善計画に反映させた上で事業を実施したかを記載】</p> | <p>A・B・C評価 【計画に基づく事業が適切に実施されたかを記載。計画どおり実施されなかった場合には、理由等記載】</p> | <p>A・B・C評価 【計画に位置付けられた定量的な目標・効果が達成されたかを、目標ごとに記載。目標・効果が達成できなかった場合には、理由等を分析の上記載】</p> | <p>【事業の今後の改善点及びより適切な目標を記載。改善策は、事業者の取り組みだけでなく、地域の取り組みについて広く記載。特に、評価結果を生活交通確保維持改善計画にどのように反映させるか(方向性又は具体的な内容)を必ず記載すること。】 ※なお、当該年度で事業が完了した場合はその旨記載</p> |
| <p>レスクル株式会社</p> | <p>海っ子バス西海岸線(A, B) 河和駅～知多厚生病院前～内海駅～岩屋寺～豊浜～豊浜港・魚ひろば～師崎港</p> | <p>利用促進のための新たなバス停新設を継続的に設置することとした。また、観光需要への対応として電子チケットを導入し、パンフレットやHP等でPRを行った。 将来に渡り持続可能な路線とするべく、利便性を維持しつつ経費の改善を目指し、路線の再編、運賃の見直しの検討を開始した。検討に当たっては、住民からの意見を聞くために、タウンミーティングを7月及び10月に計7回実施し、HPからも意見を募集した。</p> | <p>A評価 補助対象期間の開始日以来、運休・遅延等はなく、計画どおり適切に実施されている。</p> | <p>A評価 西海岸線の利用者数(A, B系統)を115,711人とする目標に対して実績は132,578人であり目標を上回った。 土休日の1日利用者数は、224.1人の目標に対して実績は266.2人であり目標を上回った。 電子チケットの導入などの利用促進事業により観光客の利用増を図ったこと、また、高校生の学期定期の発行や町民感謝デーなどによる生活交通としての利用促進の取組の成果といえる。 補助金により運行便数を維持できていることから、通勤・通学や買物等の生活交通利用の維持、観光利用増につながった。</p> | <p>○利用者は増加傾向であるが、運行経費の増加等により、町の費用負担が増加。11年前の運行開始時には約2,000万円であったが、現状は5倍の約1億円となっており、町の財政負担が厳しい状況。このため、運行ルートの変更、ダイヤ改正、運賃値上げにより、町負担額の削減を図ることを検討中。</p> <p>○高校生の学期定期の普及、観光客向けの電子チケット(アプリ)、町民感謝デー(運賃無料日)などの事業は継続。</p> <p>○子どもの頃から海っ子バスに慣れ親しんでいただく環境を整備するために、小中学生の運賃助成事業、通学定期券購入助成事業等の実施を検討。</p> <p>○町民意見を反映するため、タウンミーティングを継続。</p> |